

平成16年度 新規採択一覧(1/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-1-II-1-2	3	1112	超音波による流砂計測手法の開発	東京都立大学大学院工学研究科東京都	講師	横山 勝英	東京都	超音波の水中伝搬特性とドップラー変調特性を利用して、水面からの間接計測により掃流砂と浮遊砂の濃度及び移動速度の鉛直分布を推定する手法を開発する。
16-1-①-1	1	1211	北上川における河川水中の硝酸性窒素の起源と流域土地利用の関係調査	岩手大学農学部	助教授	登尾 浩助	岩手県	窒素同位体比の測定により北上川流域の硝酸性窒素の起源を明らかにし、その起源と流域土地利用の時間的・空間的変動の関係を地理情報システムを使って解析する。
16-1-①-4	1	1211	衛星リモートセンシングとレーダ同期観測による霞ヶ浦流動パターンの実測	筑波大学機能工学系	助教授	武若 聡	茨城県	霞ヶ浦でリモートセンシングとこれに同期したレーダ観測を行う。湖内の流れ・波浪場と濁質浮遊・移動・拡散を面的に捉え、水質環境の理解に資する情報を得る。
16-1-①-5	1	1211	河川流域における内分泌かく乱物質の挙動および農業の影響	群馬大学工学部	助手	曹 慶鎮	群馬県	畜産業が盛んな地域の渡良瀬川における17β-エストラジオールの負荷量調査、吸着及び微生物分解特性を解明する。その汚染源を把握及び除去方法について検討する。
16-1-①-6	1	1211	利根川源流域の積雪・融雪状況の経年変化に関する研究	群馬大学工学部	教授	小葉竹 重機	群馬県	利根川源流域の積雪・融雪状況は、首都圏の水資源にとって極めて重要な位置づけにある。近年の温暖化傾向による奥利根地域の積雪状況の経年変化を考察する
16-1-①-9	1	1211	草津白根山地域河川水および土壌中のヒ素濃度調査	上智大学理工学部	教授	大井 隆夫	東京都	草津白根山地域河川水ならびに川底・湖底土壌中のヒ素濃度を中性子放射化分析法により定量し、人間生活に及ぼすヒ素の影響の実態調査を行う。
16-1-①-13	1	1211	諏訪湖における多環芳香族炭化水素類の収支に関する研究	信州大学山地水環境教育研究センター	助教授	宮原 裕一	長野県	諏訪湖において、多環芳香族炭化水素類の河川を介した流入量と、大気からの降水量ならびに湖底への沈殿量を年間を通じ測定し、その収支を解明する。
16-1-①-14	1	1211	都市河川感潮域の潮汐流動と水質に関する調査研究	名古屋工業大学大学院	教授	富永 晃宏	愛知県	名古屋市を流れる堀川の水質改善を目的として、水質に大きな影響を及ぼしていると考えられる潮汐による流動に着目し、流速及び水質の観測を行い、成層構造の時間的・場所的変化の実態を明らかにする。
16-1-①-15	1	1211	人工衛星リモートセンシングによる貯水池堆砂ソースエリアの分析	愛知工業専門学校測量科	講師	山本 義幸	愛知県	多種の地被情報の取得の可能性があり人工衛星リモートセンシングデータを利用してマクロ的かつ面的に貯水池堆砂の発生メカニズムを分析する。

平成16年度 新規採択一覧(2/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-1-①-20	2	1211	ドラキュラ効果を利用した一級河川中海彦名沖浚跡渫窪地における内部負荷低減の試み	島根大学総合理工学部	助教授	藤永 薫	島根県	中海彦名沖浚跡窪地では、年間を通して貧酸素水塊が形成されている。この湖底を発光ダイオードで光照射し、植物プランクトンを繁茂せしめ、貧酸素水塊を消滅させて、栄養塩類の溶出を防ぐ。
16-1-①-24	1	1211	森林植生が降水量とその水質に与える影響に関する調査研究	徳島大学工学部	教授	端野 道夫	徳島県	広葉樹と針葉樹が降雨量およびその水質に与える影響について調査研究して、森林流域の水源涵養機能における植生の役割を評価する。
16-1-①-25	1	1211	医薬品の河川中での挙動・分配に関する実験的検討	徳島大学総合科学部	助手	山本 裕史	徳島県	河川などの環境汚染化学物質として近年注目されている医薬品数種についてその溶存性有機物質、底質およびモデル生物相への分配を実験的検討する
16-1-①-26	1	1211	森林施業の変化が流域の土砂生産環境に及ぼす影響に関する実証的研究	高知大学農学部	助教授	平松 晋也	高知県	早明浦ダムと宮川ダム上流域での森林施業状態の変化が土砂生産現象に及ぼす影響を把握し、森林施業状態の変化を指標とした土砂生産現象の再現と将来予測を行う。
16-1-①-2	1	1212	我が国の砂州を有する河口の地形平衡条件	東北大学大学院工学研究科	教授	真野 明	宮城県	日本全国の砂州を有する主要な河口を対象として、河口最狭部の地形平衡条件を、波浪、河川流、入退潮流の関係で明らかにする。
16-1-⑩-4	1	1212	河川構造物等の浸透破壊に対する安定性とその向上に関する研究	神戸大学農学部	教授	田中 勉	兵庫県	ダム、河川堤防、取水堰や河川工事における仮設など河川構造物等のパイピング(浸透破壊)に対する安定性の把握とその向上のための対策工法について研究する。
16-1-②-4	2	1212	浸透—変形—破壊連成解析法による河川堤防の安全性照査手法の開発	京都大学大学院工学研究科	教授	岡 二三生	京都府	間隙空気—間隙水—地盤多相系の浸透—変形—破壊連成解析法を開発し、洪水および地震に対する河川堤防の各種強化工法の安全性照査ならびに評価を行う。
16-1-①-16	2	1212	流出系の分散オブジェクト型モデリングシステムの開発	京都大学大学院地球環境学学舎	教授	椎葉 充晴	京都府	流出モデルのプラットフォーム依存性を廃し、複数計算機上を実現された水文素過程モデルが通信を通じて、流出計算を進める分散オブジェクト型システムを開発する。
16-1-①-22	1	1212	ダム転流工仮締切堤による堆積土砂及び転流トンネルの磨耗に関する調査	広島大学大学院工学研究科	助教授	渡邊 明英	広島県	中国地方のダム転流工トンネル壁面の磨耗量調査を行うと共に、転流工仮締切堤による土砂の堆積調査に基づいて土砂生産・輸送量及びダム土砂堆積量の評価を行う

平成16年度 新規採択一覧(3/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-1-①-23	1	1212	長期的な海水準変動が河口地形や干潟生態系に及ぼす影響に関する調査	徳島大学工学部	助教授	中野 晋	徳島県	長期的な海水準変動が河口周辺の地形や底質にもたらす変化について理論と実データより評価した後、これらが干潟底生動物に及ぼす影響について定量的に予測する。
16-1-③-1	1	1213	森林流域の水源涵養・保水機能と水質浄化機能の定量的評価に関する研究	前橋工科大学工学部	教授	土屋 十窓	群馬県	森林流域の河川水量、土中水、雨水の水文観測、水質調査を行い水源涵養・保水機能および水質浄化機能に関する定量的な評価を行う。
16-1-②-1	1	1213	河川計画の争点となっているカバー率の統計的性質に関する研究	長岡技術科学大学工学部	助教授	陸 旻皎	新潟県	統計的な性質を保存しつつ降雨時系列を発生するランダムカスケードモデルを用いて、計画雨量に対応するピーク流量の分布特性、つまりカバー率の性質を調べる。
16-1-②-2	1	1213	超微細格子を用いた低平地での洪水氾濫数値モデルの構築に関する研究	長岡技術科学大学	助教授	細山田 得三	新潟県	新潟県の亀田郷を対象とした低平地での洪水氾濫計算をこれまでになく細かい格子を用いて実行するための諸問題を克服するとともに、実際に計算を実施し、その妥当性を検討する。
16-1-②-3	1	1213	都市開発時の水害リスクコントロールの実態とその課題	豊橋技術科学大学エコロジー工学系	COE研究	姥浦 道生	愛知県	ハザードマップの作成・運用を通じた都市開発時の水害リスクコントロールの実態を調査し、その課題を明らかにするとともに、解決策を提示する。
16-1-②-5	1	1213	洪水氾濫による地下浸水時の避難・救助に関する実験的研究	京都大学防災研究所	教授	戸田 圭一	京都府	実規模の階段部、ドア部分の模型を用いて、様々な年齢の被験者による浸水体験実験を実施し、氾濫水地下流入時の人間の避難・救助行動の限界について考察する。
16-1-②-6	1	1213	総合的治水対策のための都市コンパクト化政策の評価	岡山大学環境理工学部	教授	谷口 守	岡山県	人口減少が進む状況下において、市街地を計画的にコンパクト化し、河川関連領域として氾濫原や遊水地を創出し、総合的な治水対策を進めることの評価モデルを新たに構築する。
16-1-②-7	1	1213	豪雨災害時における地方自治体の防災情報通信システムの利用に関する研究	山口大学農学部	教授	山本 晴彦	山口県	近年、西日本において豪雨災害に見舞われた地方自治体を対象に、豪雨時の降水特性および情報通信システムの利活用の状況を比較分析し、住民の立場から既往の情報通信システムの改善点を提案する。
16-1-④-1	1	1215	標津川再生事業地における倒流木を用いた生物相の復元に関する研究	北海道大学大学院農学研究科	大学院生	中野 大助	北海道	標津川下流部の自然再生事業地において河床の物理環境や河川底生動物群集に対する倒流木の影響と役割を明らかにすることで倒流木を用いた河川生物相の復元の可能性を検証する。

平成16年度 新規採択一覧(4/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-1-⑩-2	1	1215	河道砂州の水・物質循環機構と植生の影響	名古屋大学工学研究科	教授	辻本 哲郎	愛知県	河川の水質浄化や水質形成に影響を与える、河道砂州の伏流流動過程と表層鉛直輸送における水・物質循環の実態と機構、砂州植生のそれらへの影響を解明する。
16-1-⑤-1	2	1215	京都盆地における「水みち」の構造と景観形成に関する調査研究	京都大学大学院工学研究科	教授	樋口 忠彦	京都府	京都盆地に発達した湧き水や小規模自然河川などの「水みち」の構造と沿線のアメニティ利用の方法を明らかにし、地域の中に豊かな水環境を創造する方法を提示する。
16-1-⑥-1	1	1215	近代以降、渡良瀬川低地帯における灌漑排水ポンプの導入過程並びにその技術の調査解明	(財)渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団	専門研究	熊倉 一見	栃木県	渡良瀬川低地帯における明治期の谷中村排水事業、戦後につけ谷田川他で導入された排水ポンプや動力機関及びその技術の系譜を調査解明し、治水政策の一助とする。
16-1-③-2	1	1215	ピコプランクトンの浄水処理過程における挙動解析	広島大学大学院工学研究科	助教授	西嶋 渉	広島県	浄水処理工程におけるピコプランクトンの挙動を解析すると同時に、消毒工程で可溶化するピコプランクトンの生物同化有機炭素増加ポテンシャルを明らかにする
16-1-④-2	1	1215	希少種オショロコマの絶滅リスク評価—河川分断化のシミュレーション	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター	COE研究	小泉 逸郎	北海道	大規模野外調査に基づくデータから、河川の分断化が絶滅危惧種オショロコマに与える影響をシミュレーションし、河川性魚類の保護管理に有用な枠組みを構築する
16-1-⑤-2	2	1215	良好な河川景観の形成に向けて河川敷および堤防面の野草の有効活用についての研究	高知県立幡多農業高校	学校長	山本 孟雄	高知県	四万十川の河川環境向上のために、河川敷及堤防の野草を刈り取り、その草の有効な利用方法について調査研究を行う。特に地域に発信し、全量利用を目標にその方法を広く研究する。
16-1-④-3	1	1215	鳥類を指標とした河川下流域草地の生態環境と管理手法	弘前大学大学院地域社会研究科	大学院生	竹内 健悟	青森県	岩木川下流域に発達する葦原における鳥類の繁殖場所と植生がもたらす空間構造との関連性を、人による植生管理および冠水頻度、地下水位、微地形などの環境要素から検討する。
16-1-⑥-4	1	1215	小学低学年における川の環境学習指導者の養成方法の研究	大妻女子大学家政学部	教授	岡島 成行	東京都	小学低学年の教員となる女子大生がどのように児童の河川教育を行うか、また指導者養成のためのカリキュラム作成。昨年度の幼児期の指導者養成に続く研究。本年度で完成。
16-1-④-4	1	1215	底生動物の消長と環境要因について	八戸環境科学研究会	代表	志田 孝夫	青森県	底生動物の消長と河川の内部及び外部環境要因との関連を究明し、河川環境の評価や生態系の保全に役立つ基礎を構築する。

平成16年度 新規採択一覧(5/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-1-④-5	1	1215	河川源流部でツキノワグマが種子散布者として森林再生に果たす役割評価	茨城県自然博物館動物研究室	主任学芸員	山崎 晃司	茨城県	足尾山地を主調査地にツキノワグマの生態を明らかにし、河川源流部の森林生態系の中で種子散布者として森林の再生に果たす役割を評価する
16-1-④-6	1	1215	山地河道における瀬淵復元の実験工事とその効果評価	群馬大学工学部	助教授	清水 義彦	群馬県	利根川水系神流川での山地河川を対象に、水制による瀬淵復元のために行われた実験工事に関する効果評価を、現地観測と数値解析から行い、その有効性を検討する。
16-1-①-10	1	1215	河川水系汚染クリプトスロリジウムの遺伝子型別と感染性に関する調査・研究	北里大学医学部	講師	笹原 武志	神奈川県	多摩川と相模川水系でのクリプトスロリジウムの遺伝子型と感染性を比較し、河川水系におけるクリプトスロリジウム汚染問題の共通性を解析する。
16-1-④-7	2	1215	ゲノミクスによる河川の生態系と水質のモニタリングに関する基礎研究	東京大学大学院新領域創成科学研究科	教授	河野 重行	千葉県	ヒトの生息域にウイルス、細菌、原生生物の侵入が続いている。河川でもウイルスを含む微生物が生態系へ侵入するのを監視する必要がある。河川の生態系と水質をモニターするシステムをゲノミクスを利用して構築する。
16-1-①-11	1	1215	都市河川における汚濁状況とanammox微生物の存在と関連性	山梨大学大学院医学工学総合研究部	助教授	河野 哲郎	山梨県	汚濁河川を対象として底泥中の嫌気・独立栄養の新規窒素除去(anammox)微生物をPCR法によって定量し、その存在と汚濁状況との関連性を明らかにする
16-1-④-8	2	1215	外来種対策および自然再生事業に資する植物の発芽特性の研究	東京大学大学院農学生命科学研究科	教授	鷲谷 いづみ	東京都	多数の植物における発芽特性の把握に基づき、シードバンク形成可能性に関する一般的なモデルを作成し、外来種対策および自然再生事業の立案に有効な知見を得る。
16-1-①-12	1	1215	河川の物理環境が水質や河川生態系の構造に及ぼす影響	山梨大学大学院	助教授	風間 ふたば	山梨県	河川生態系の代謝能力による水質浄化能の評価や、食物網の解析を行って、河川の物理環境が水質や河川生態系の構造に及ぼす影響を明らかにする。
16-1-④-9	1	1215	リン回収を中心とした先端水処理技術調査	(財)造水促進センター	首席研究員	小池 壯一郎	東京都	先端水処理技術の中から、水域の富栄養化の原因となり、かつ資源の枯渇が懸念されているリン回収技術の研究開発の現状と動向について調査する。
16-1-④-10	1	1215	出水時の河床付着藻類の剥離特性の解明と剥離率推定式の提案	東京工業大学理工学研究科土木工学専攻	助手	戸田 祐嗣	愛知県	出水時の河床付着藻類の剥離特性を現地観測、室内実験によって定量的に把握し、水理量と藻類剥離率の関係を定式化する。

平成16年度 新規採択一覧(6/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-1-④-11	1	1215	河口・海岸域における生物生息場の機能と環境影響に関する調査・研究	社団法人国際海洋科学技術協会	会長	寺本 俊彦	神奈川県	河口・海岸域の生物生息場の機能及びその地域が環境と生物へ及ぼす影響と改善手法について検討する
16-1-④-12	1	1215	河川生態系の順応的管理の事例に関する応用生態工学的研究	自然再生研究グループ	代表	廣瀬 利雄	東京都	河川生態系の順応的管理の事例について収集・整理し、応用生態工学的な観点から仮説の設定及び検証の方法、精度、課題等をケース毎に比較することにより、体系化を行う
16-1-④-13	1	1215	多摩川河川敷に特有に生息するコガネムシ類の分布・生態に関する研究	東京都多摩市立聖ヶ丘中学校	教諭	和田 薫	神奈川県	多摩川河川敷に特有に生息するコガネムシ類を個体標識調査による統計から分析し、分布状況や生態(個体数変動・発生・移動・食草・天敵)を明らかにする。
16-1-④-15	1	1215	多摩川におけるカワラノギクの遺伝子レベルのかく乱の防止	明治大学農学部	助教授	倉本 宣	神奈川県	多摩川におけるカワラノギクの個体群の遺伝学的特性と生態学的特性を比較し、新発見された個体群の保全生物学的評価と、市民のカワラノギクの取り扱いのあり方を検討する
16-1-①-17	1	1215	病原性微生物等の管理のための河川流下過程におけるその挙動解明	京都大学大学院工学研究科附属流域圏総合環境質研究センター	教授	田中 宏明	滋賀県	環境水、特に河川水を対象とした遺伝子を指標とする病原性微生物等の検出・定量方法の確立、および河川流下過程における病原性微生物等の挙動の解明
16-1-④-16	1	1215	二つのダム湖をもつ三面川水系における生物群集の変遷と活用に関する研究	新潟河川生態研究グループ	教諭	安部 信之	新潟県	新設の奥三面ダム湖への自然侵入魚類・人工移殖魚種の繁殖状況を検討して、既設の三面ダム湖と三面川との関連を調査解析し、ダム湖の活用を図る。
16-1-④-17	1	1215	冬期河川護岸工事が春期に発生する水生生物群集の成虫発生パターンに及ぼす影響	信州大学繊維学部	助教授	平林 公男	長野県	冬期護岸工事の影響を、春期に発生ピークをもつ水生昆虫類(特にガガンボ類)の成虫発生パターンに注目し、生態系攪乱の影響を数量的に評価し、河川工法について改善策を幾つか提言する。成果をもとに、生態系に配慮した河川工法について提言する。
16-1-①-19	1	1215	山林集水域における窒素汚染原因の解明と流域水質へのインパクトに関する研究	兵庫県立健康環境科学研究センター	主任研究	駒井 幸雄	兵庫県	六甲山系を対象に、大気降下物を含む流域の窒素の汚染実態と、糞便性大腸菌および窒素安定同位体からその原因解明を行い、流域水質へのインパクトを評価する。
16-1-④-18	1	1215	河床波の動態とそれによる河川環境の攪乱に関する研究	信州大学農学部	教授	丸谷 知己	長野県	河川の土砂流送によって生じる河床波の移動プロセスと移動速度を水系地形構造と水文特性から輸送し、その規模と速度が淡水魚や水辺植物に与える影響を解明する。

平成16年度 新規採択一覧(7/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-1-①-21	1	1215	滞留水塊(溜池・水田)の貯熱量・蒸発量に関する観測的研究	広島大学総合科学部	助手	土谷 彰男	広島県	広島県東広島市内の原比川、その水を蓄える松賀池、そこから分配される助実地区の水田で観測を行ない、滞留にともなう貯熱変化とそれによる蒸発量を推定する
16-1-④-19	1	1215	河川伝統工法技術継承のための水理模型実験	河川生態環境工学研究所	代表	中村 俊六	愛知県	治水効果を損なうことなく自然再生をもたらす伝統工法を正しく継承するために、各工法の詳細を模型化し、強度をもたらすメカニズムを水理実験によって解明する
16-1-④-20	1	1215	平坦化した河川流路における淵の造成に伴う河川形態の変化、および魚類個体群の反応	三重大学生物資源学部	大学院	佐藤 拓哉	三重県	世界最南限のイワナ個体群であるキリクチの生息環境の改善を目的として平坦化した河川で淵の造成を行い、河川形態の変化と魚類個体群の反応をモニタリングする。
16-1-④-21	1	1215	びわ湖よしよしプロジェクト自然素材を使ったヨシ帯の回復	びわ湖自然環境ネットワーク	代表	寺川 庄蔵	滋賀県	琵琶湖岸に、粗朶(紫)と間伐材で防波堤を設置し、その内側の水際に竹筒に入れたヨシ苗を植付け、失われていったヨシ帯を回復させる調査・研究を行う。
16-1-④-22	1	1215	水域から陸域へのカワウの物質輸送が流域森林の昆虫相に与える影響	滋賀県立琵琶湖博物館研究部	主任学芸	亀田 佳代子	滋賀県	水域から陸域へのカワウの物質輸送が流域森林の昆虫相や食物網に与える影響を、カワウの営巣年数および営巣放棄後の年数ごとに明らかにする。
16-1-④-23	1	1215	水生生物の生息場としての河床状態に関する土砂水理学的研究	京都大学防災研究所	助教授	藤田 正治	京都府	土砂移動現象に対するダムによる流砂の連続性の遮断や排砂などの影響が河床の状態に与える正と負のインパクトについて明らかにし、その評価モデルを構築する。
16-1-④-24	1	1215	地域に根ざした深泥池の生態系管理手法の提言	京都大学防災研究所	助教授	竹門 康弘	京都府	深泥池生態系の知見を幅広く整理するとともに、生態系が維持される仕組みと地域の自然利用文化との関係を考察し、ウェットランドの生態系管理手法を提言する。
16-1-④-25	1	1215	東播海岸の原自然環境の資料整備	特定非営利活動法人日本ウミガメ協議会	会長	亀崎 直樹	大阪府	東播海岸においては自然環境の回復事業が積極的に計画実施されている。この自然を復元するための基礎資料としてかつて存在していた原自然環境の資料整備を行う。
16-1-④-26	1	1215	河口域の「栄養塩負荷—透明度—藻場」関係を探る	鳥取県衛生管理研究所	研究員	宮本 康	鳥取県	河川下流の汽水域において藻場、透明度、植物プランクトン量、栄養塩負荷の関係を定量化し、透明度から栄養塩負荷量と藻場の規模を推測できるモデルを構築する。

平成16年度 新規採択一覧(8/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-1-④-27	1	1215	河口干潟土壌におけるリン酸栄養塩供給系に及ぼす環境要因の生化学的解析	県立広島女子大学生活科学部	教授	中村 健一	広島県	河川による負荷物質が、土壌微生物により無機リン酸栄養塩として海洋に供給される特性を生化学的に解析し、海洋の一次生産を支える河口環境を総合的に考察する。
16-1-④-28	1	1215	太田川における天然アユの遡上回復に関する研究	太田川漁業協同組合	養魚場主	田村 龍弘	広島県	太田川において、アユ親魚及び標識した発眼卵を放流し、回遊経路等の生態を把握するとともに、遡上を阻害する要因を究明して天然アユの遡上回復を目指す。
16-1-④-29	2	1215	動物相の多様性を支える水系環境に関する音響生態学的研究	山口大学理学部	助教授	松村 澄子	山口県	錦川水系における動物相の調査を音響行動学的手法と生態学的手法を使って行い、種の多様性を支える環境条件を明らかにする。
16-1-④-31	1	1215	小河川および水路網内の魚類多様性“ホットスポット”推定手法の検証に関する調査研究	徳島大学大学院工学研究科	助教授	上月 康則	徳島県	大中河川とつながる小河川や水路網内で、魚類多様性が高く、保全措置を要する“ホットスポット”を調査の事前に推定するGIS手法を検証するための調査を行なう
16-1-④-32	1	1215	安定同位体比を指標とした河川生態系の浄化機能の解析及びその評価法の確立	香川大学農学部	助教授	山田 佳裕	香川県	安定同位体比を指標として河川下流～感潮域生態系が有する生元素浄化機能を解析し、水系における役割を明らかにするとともに、その浄化機能を評価する手法を示す。
16-1-④-33	1	1215	移入魚トウヨシノボリの定着阻害要因の解明	愛媛大学沿岸環境科学研究センター	COE研究	伊藤 明	愛媛県	長期データにより河川環境の変遷に対応した移入魚トウヨシノボリの侵入、定着、消失の過程を追跡し、移入生物の定着と定着阻害要因を明らかにする。
16-1-④-34	1	1215	魚類寄生虫群集からみた河川水質および生態系評価	福岡教育大学理科教育講座	助教授	浦部 美佐子	福岡県	九州北部の河川の魚類寄生虫群集の成立要因を、河川生態系・富栄養化・汚染物質の存在と関連づけて解析する。
16-1-④-35	2	1215	アザメの瀬自然再生における氾濫流の挙動と植物の再生課程	九州大学工学研究院環境都市部門	教授	島谷 幸宏	福岡県	佐賀県の松浦川アザメの瀬自然再生事業を対象に、再生された氾濫原湿地への氾濫流の挙動、種の流動特性、植生再生過程の一般化を行う。
16-1-④-36	1	1215	底泥の再懸濁および沈降による栄養塩の再溶出と水質への影響	佐賀大学低平地研究センター	助教授	山西 博幸	佐賀県	河川流送物により形成された泥干潟堆積物の再懸濁および沈降現象の過程での栄養塩の水域回帰に関する物理化学・生物学的観点から定量的評価を行う。

平成16年度 新規採択一覧(9/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-1-④-37	1	1215	宮古島の湧水と陸封潮溜に生息するヌマエビ類の分布と初期生活史	琉球大学大学院理工学研究科	研究生	藤田 喜久	沖縄県	宮古島の湧水と陸封潮溜に生息する稀少なヌマエビ類の分布とその初期生活史を解明し、特異な環境で生活するヌマエビ類の保全について検討する。
16-1-⑥-2	1	1216	近世～近代における河川絵図の研究	葛飾区郷土と天文の博物館	学芸員	橋本 直子	埼玉県	近世から近代初頭にかけて、関東地方の河川治水工事の基本図だった「関東川々絵図」につき、所在及び作成経緯の調査や絵図情報の分析を通じて、その地域社会史的及び土史的意義を解明する。
16-1-⑥-3	1	1216	関東地方主要河川の流路変遷と水運の研究	松戸市立博物館	館長	岩崎 卓也	千葉県	旧石器時代から近世前期にいたる利根川・荒川・渡良瀬川などの流路変遷と各時代における「モノ」の流通を通して、人と川との関わりを明らかにする。
16-1-⑥-5	1	1216	河川・沿岸域における静脈物流システムのボトルネックの解明とその解決策の研究	社団法人海洋産業研究会	常務理事	中原 裕幸	東京都	河川舟運を活用した静脈物流システムの進展のため、河川・沿岸域での水上輸送ボトルネックを抽出・解明し、リサイクルポートとの連携を視野に入れた検討を行う。
16-1-⑥-6	1	1216	歴史的治水に学ぶ自然共生型河川の再生と地域の修復に関する研究	山梨大学大学院医学工学総合研究部	教授	砂田 憲吾	山梨県	流域の地理的状況が反映された歴史的治水工法を再認識し、参照しながら洪水への備えと環境に配慮した自然共生型河川の再生と地域の修復の方向を考える。
16-1-①-7	1	1216	江戸時代の治水土木家「船橋随庵」関係の文献収集と解読	千葉県立関宿城博物館	学芸課長	瀬戸 久夫	千葉県	平成13・14・15年に当館では、随庵の文献目録の集成を行った。本年度は、茨城県立歴史館所蔵の古文書・絵図等の収集を行い、併せて解読し「随庵文庫」の充実を行い一般に公開する。
16-1-⑥-7	1	1216	日本の河川における伝統的治水システムの機能と立地に関する定量的評価	金沢大学文学部	助教授	青木 賢人	石川県	久慈川と手取川を例に、伝統的治水工法(霞堤・水害防備林・沈水橋など)の水制機能および、立地環境について、現地調査およびGISを用いて比較検討する。
16-1-⑥-8	1	1216	木曾三川流域における水害と地域社会の対応	名古屋大学文学部(附属図書館研究開発室)	助手	秋山 晶則	愛知県	宝暦治水をはじめ、幕藩権力の施策を中心に評価されてきた近世の木曾三川治水について、古文書資料等を精査し、水害と対峙した地域社会の動向・関与を明らかにする。
16-1-①-8	1	1216	火山活動が河川に及ぼす影響―浅間火山活動と利根川―	葛飾区郷土と天文の博物館	名誉館長	大矢 雅彦	東京都	利根川の中下流の堤外地だけでなく、古利根川などの堤内地上における本質岩(浅間石)の分布を調査し、当時の河床上昇による洪水氾濫を調査する。

平成16年度 新規採択一覧(10/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-1-⑥-9	1	1216	神として祀られた治水・利水功労者とその神社に関する調査研究	富士常葉大学環境防災学部	教授	竹林 征三	埼玉県	日本国内で歴史的な治水事業・利水事業を成し遂げ、その功績を称えてその地域で神として神社に祀られている功労者についての業績と神社に関する調査分類を行う。
16-1-⑥-10	1	1216	湖東の水郷世帯に残る歴史的景観構成要素の研究	滋賀県立大学人間文化学部	教授	濱崎 一志	滋賀県	湖東平野の水郷地帯に残る歴史的景観を構成する要素を調査し、水辺の空間の活用と再生の方途を模索する。
16-1-⑥-11	1	1216	消えていく江の川下流域の瀬・淵と流域の民俗調査	江の川水系漁撈文化研究会	会長	黒田 明憲	広島県	平成14年度に江の川中・上流域の瀬・淵調査を行ったので引き続き下流域の調査を行い、江の川全流域の瀬・淵の調査及び民俗調査を完結する
16-1-⑦-1	2	1217	行政とのパートナーシップによる草津川環境づくりに関する研究	特定非営利活動法人琵琶湖ネット草津	会長	奥野 和男	滋賀県	21世紀の初頭に完成した「草津川放水路」の「住民主体の河川環境づくり」のために沿川住民が中心になって、河川への関わりとあるべき河川管理の方策を確立し、あわせて河川景観と環境形成に向けて調査を実施するため申請する。
16-1-⑦-2	1	1217	農地河川流域における営農のあり方に関する合意形成支援システムの開発	立命館大学理工学部	助教授	市木 敦之	滋賀県	水田群を流下する河川への代掻き・田植えによる濁水や肥料の流出を低減させるための営農のあり方について、流域住民と行政が議論するための支援ツールを開発する
16-1-⑧-1	1	1218	水循環保全型農業の経済的・社会的成立条件の解明	東京大学大学院農学生命科学研究科	助手	木下 幸雄	東京都	農業の水資源涵養機能に注目した水循環保全型農業の成立条件とその費用負担のあり方を農業経営学的視点ならびに環境経済学的視点から明らかにする。
16-1-4)-1	2	1241	河川植生由来の花粉症発症メカニズムの解明と花粉抑制管理手法の開発	埼玉大学工学部	教授	佐々木 寧	埼玉県	河川由来の花粉飛散量、飛散距離、花粉症発症メカニズム解明、健康被害の実態調査を行い、原因植物の衰退、花粉抑制の植生管理手法の開発をする
16-1-4)-2	2	1241	手取川エコミュージアム構想	金沢大学文学部地理学教室	教授	神谷 浩夫	石川県	手取川流域に存在する様々な自然資産、文化資産を統合する民学官産共同の「手取川エコミュージアム」を設立し、流域市民の河川に対する関心を掘り起こす。
16-1-5)-4	1	1251	平成16年台風23号災害に関する調査研究	社団法人土木学会台風23号災害緊急調査団	団長	井上 和也	京都府	平成16年10月の台風23号による洪水・土砂災害について、現地調査、水利解析によりその実態を明らかにし、今後の治水対策に資するていげんを行う。

平成16年度 新規採択一覧(11/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-1-5)-3	1	1251	2004年台風21・22号豪雨災害に関する調査研究	社団法人土木学会 台風21・22号災害緊急調査団	団長	辻本 哲郎	愛知県	2004年9月から10月にかけて発生した、台風21号および22号による豪雨による水災害や土砂災害について、その特徴や機構について調査し説明することで、小流域を呑み込む豪雨に対する流域災害への防災対応に寄与する。
16-1-5)-2	1	1251	平成16年7月福井豪雨による地盤災害の緊急調査	地盤工学会・平成16年7月福井豪雨による地盤災害の緊急調査団	団長	荒井 克彦	福井県	平成16年7月福井豪雨による地盤災害について、現地踏査や設計計算、試料収集などにより、災害の実態を把握し、防災の今後の課題をまとめる。
16-1-5)-1	1	1251	平成16年7月北陸豪雨災害に関する緊急調査及び防災対策に関する研究	土木学会・平成16年7月北陸豪雨災害緊急調査団	団長	玉井 信行	石川県	平成16年7月の新潟豪雨および福井豪雨災害の降雨、氾濫、破堤、落橋、緊急対応等の実態を分析し、今後の治水策や地域防災に資する教訓を得る。
16-2-1	1	2001	只見川河川環境整備事業	町下河川公園管理組合	組合長	鈴木 護	福島県	只見ダム建設により人口河川となった下流地域の環境保護を進め、地域住民の憩いの場として愛されるよう地域の人たちの参加を求めながら整備を進める。
16-2-2	1	2001	小貝川堤防沿い、桜並木植樹事業	いちょうの会	会長	結城 直子	茨城県	住民の植樹活動で流域の人々が集い安らぐ場作りと、美しい景観向上のため、藤代町総合公園に隣接する小貝川堤防沿いに桜17本を植樹する。
16-2-3	1	2001	イングリッシュガーデン「オークの広場」整備推進プロジェクト	グラウンドワーク坂戸実行委員会	委員長	下平 敏夫	埼玉県	高麗川環境側帯をフィールドに、人々が集える憩いの場所を整備する
16-2-4	1	2001	「美並長良川自然学校」の施設新設	特定非営利活動法人野外体験活動推進連盟	理事長	松澤 克美	愛知県	長良川美並流域をフィールドに、自然体験と環境学習等を行う「美並長良川自然学校」の施設を新設する。
16-2-5	1	2001	るり溪(通天湖)の植物による水質浄化の実施	園部町	町長	野中 一二三	京都府	園部町の観光地であり、リクリエーションの場や水源地でもある、るり溪「通天湖」に注ぐ河川を植物を使って浄化することで、湖の環境改善を行う。
16-2-6	1	2001	四万十川支流の環境整備をすすめる活動	広見川夢の会	会長	酒井 哲夫	愛媛県	四万十川の支流、「広見川を世界で一番美しい母なる川にしよう」と、話し合いや講演会の開催、鯉の飼育稚魚の放流、菜葉樹(ケヤ木苗)の植林を行なう等の活動。

平成16年度 新規採択一覧(12/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-1	1	3111	石狩川リバーインテリジェント登録制度創設のための指導テキスト作成	まちづくり・川づくり協議会	会長	後藤 登	北海道	子どもたちを始めとした河川域での活動では河川の一定の知識を有する指導者が不可欠である。人材の育成・確保のために体験活動を通して育成テキストを作成
16-3-1)-1	1	3111	十勝川の文化・自然・安全に関わる副読本、ビデオ等の作成	北海道エールセンター研究拠点委員会	施設長	坂本 英世	北海道	十勝川流域の河川で展開されている環境教育活動に役立つ、十勝川の文化・自然・安全に関わる副読本・ビデオ・資料等を作成する。これをモデルとし、全国発信する。
16-3-2)-2	1	3111	帯広発祥の地オベリベリ自然再生の実践と利用・体験	帯広観光・体験ボランティアガイドの会	会長	太田 昇	北海道	札内川と帯広川の合流点における①調査・探検活動②河川愛護・クリーン活動③環境教育活動(自然再生)④プログラム作成・講演会・イベントの開催等を実施する。
16-3-2)-3	1	3111	楽しく学べる河川体験学習と清流の森植樹及啓蒙運動	NPO法人後志利別川清流保護の会	理事長	秋元 壽	北海道	子供たちと一致に後志利別川に住む生物などを調べ河川の施設見学を行いながら川に興見を持ってもらう事と森林作りの推進と清掃活動と啓蒙の継続
16-3-1)-2	1	3111	「いばらきの川紀行」編集・制作	「いばらきの川紀行」編集委員会	代表者	栗村 芳實	茨城県	茨城県内の主要河川における流域の自然・文化・歴史・環境などを総合的に記述した啓発書「いばらきの川紀行―自然・文化・歴史・環境―」の編集・制作
16-3-2)-4	1	3111	合い言葉は「いい川をつくろう」～夕張川再生計画	栗山町いきものの里づくり推進協議会	会長	高宮 利男	北海道	夕張川を自然・歴史・生活文化など多面的角度から見つめ直し、川の現況を調査把握し、流域市民参加の「いい川をつくろう」を合い言葉にした川づくりを行なう
16-3-2)-5	1	3111	カヌーの体験及び川から学ぶ	自然体験クラブ	赤平市市	横山 千鶴子	北海道	石狩川の中流域をフィールドにした、カヌー体験。水辺の環境や、生物の観察。人のかかわりや川から学ぶ学習活動。
16-3-2)-6	1	3111	川の365日を利活用した住民活動事業(旧美唄川河川調査・旧美唄川「雪中植林」)	NPO山のない北村の輝き	代表	石黒 武美	北海道	旧美唄川(水辺の楽校)をはじめとする河川環境を活用した地域の活性化と河川環境の保全を促すため、学校関係者と連携を計り、河川を活用した自然体験学習及び緑化事業を開催する。
16-3-1)-3	1	3111	入間川流域4市1村合同企画展「入間川再発見！」	埼玉県西部地域博物館入間川展合同企画協議会	会長	田中 哲郎	埼玉県	入間川流域の自然・歴史・文化に関する4市1村合同企画展の開催に伴い発行する野外学習用ガイドブック・展示図録の作成と、これらを活用した野外見学等の開催。

平成16年度 新規採択一覧(13/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-7	1	3111	釧路湿原における河川環境保全、自然再生及び賢明な利用に関する普及啓発事業	釧路国際ウェットランドセンター(KIWC)	理事長	伊東 良孝	北海道	地域住民等を対象に河川区域である釧路湿原についての理解を深河川環境保全・自然再生及び賢明な利用について普及啓発を推進するもの。
16-3-1)-4	1	3111	多摩川ビデオ副読本の作成・配布およびインターネット上での映像表示	東京ビデオワンダーの多摩川ビデオ副読本作成グループ	代表	藪崎 忍	東京都	小学校高学年の総合学習用のビデオ副読本をDVD形式で作成・配布する。ブロードバンド時代を迎え、インターネット上での映像表示をする(テスト済み)。
16-3-7)-6	1	3111	自然体験活動指導者の交流・研修会	NPO法人自然体験活動推進協議会	代表理事	岡島 成行	東京都	自然体験活動にかかわる指導者を団体、活動の枠を超え、広く地域で募集し交流、研修をおこなう。(全国10ヶ所程度を予定)
16-3-7)-7	1	3111	川のインストラクター育成と川辺の交流拠点づくりの実践的検討	全国市町村川交流会	会長	森 真	東京都	RAC講習に準じた川の指導者の育成、講座終了者が活動するための拠点と仕組みづくりの検討、実践に向けた活動プログラムづくりによる水辺活動の恒常化の推進
16-3-1)-5	1	3111	富士川に影響を及ぼす周辺地下水情報の整理と公開	山梨地下水調査連絡会	代表	竹内 邦良	山梨県	富士川は量・質ともに周辺地下水との関係が深いので、周辺の地下水関連情報や土地利用形態の変遷を整理し、これらと富士川との関係をわかり易く公開する。
16-3-1)-6	1	3111	信濃川総合観察ガイド作成、水辺の学習開催	十日町地区水辺の楽校活用協議会	会長	樋熊 清治	新潟県	「十日町地区水辺の楽校つまりっ子ひろば」で観察される生物などの「総合観察ガイド」の企画・発行とガイドを利用した「水辺の楽習」を開催し、信濃川との親水化を推進する。
16-3-1)-7	1	3111	「水辺の楽校いいだ」動植物の図鑑作り	財団法人飯田市天竜川環境整備公社	理事長	田中 秀典	長野県	天竜川総合学習館の前に広がる、「水辺の楽校いいだ」を中心とした、天竜川の堤外地27haに生息する動植物の図鑑冊子を制作。
16-3-8)-16	1	3111	協働による雨水ビオトープの環境改善と生活関連汚濁水の浄化再利用の実証事業	グループエコライフ	主宰	西江 重信	沖縄県	再生可能エネルギーを創出し、雨水ビオトープの水循環を図り、生態系の働きによる環境改善及び生活関連領域汚濁水の浄化再利用を図り循環型システムを構築する。
16-3-2)-8	1	3111	“川と共に生きる全国大会in北上川・展勝地”大会開催	川と共に生きる全国大会in北上川・展勝地大会運営委員会	会長	後藤 晨	岩手県	北上川を機軸にした「流域圏域の自然共生型地域づくり」を市民・地域・企業・学校と行政との協働の中で新しい合意形成のしくみづくりの社会実験をする。

平成16年度 新規採択一覧(14/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-9	1	3111	「自然のすばらしさの体感」をめざした鳴瀬川での河川愛護活動の促進	松山町立下伊場野小学校	学校長	小野 賢一	宮城県	地域民と共に「水辺の楽校」(鳴瀬川河川敷公園)を中心としたボランティア活動を推進することによって、河川愛護の意識を高め、地域民の感性を育む。
16-3-1)-8	1	3111	ビデオ制作「矢作川一川に親しみ、川を守る」制作	株式会社エヌエイチケイ中部ブレンズ	代表取締役	富田 鉦二	愛知県	矢作川流域の歴史と伝統文化を守り、環境にやさしく、自然と共生する活動を行っている市民活動をビデオ映像で描き、全国の視聴覚ライブラリーに無償配布する
16-3-2)-10	1	3111	リバースクール+カヌーツーリング上流発市街地行広瀬川観察カヌー	仙台市カヌー協会	会長	相沢 芳則	宮城県	水難事故防止の訓練を行うリバースクールとカヌーで上流から街までの広瀬川ツーリングを行い、縦断的河川観察を通じ、広瀬川の河川環境保全の必要性を参加者に訴求するものです。
16-3-1)-9	1	3111	加藤登紀子さんが贈る[子どもと川・湖の歌]CD制作と普及	水と文化研究会	代表	嘉田 由紀子	滋賀県	歌手の加藤登紀子さんの協力を得て、子どもたちが川や湖に親しむことができるオリジナルな歌をあつめ、CD制作を行い、河川や湖に対する子どもたちの愛着を育むための社会的活動を行う。
16-3-2)-11	1	3111	水上栽培「野菜いかだ」を利用した水質浄化	迫町	町長	伊藤 吉衛	宮城県	全国で広さ2番目の漕艇場を備えた沼として、また水質のワースト3として有名な長沼と長沼川に水上栽培「野菜いかだ」を利用し、水質浄化を図る
16-3-1)-10	1	3111	大和川の自然環境を題材にしたビデオ番組の作成	特定非営利活動法人大阪自然史センター	理事長	千地 万造	大阪府	大阪・奈良を流れる大和川の自然環境を題材にしたビデオ番組を作成し、流域の小・中学校などに配布し、市民の河川環境の理解と自然保護の啓発を促進する。
16-3-2)-12	1	3111	寒河江川流域での環境教育活動及び河川啓発活動	西川町立大井沢自然博物館	町長	近松 捷一	山形県	寒河江川上中流域の生物をテーマとした特別展、流域の小中学校を対象とした自然学習シンポジウム、流域での水資源保全活動の実施など
16-3-1)-11	1	3111	古座川に係わる副読本(DVD)の作成	株式会社和通	代表	中田 實宏	和歌山県	河川・ダムなどの正しい国民的理解を得る事を目的に、ダムと河川周辺流域の調和の取れた、ロマンあるれる風物詩としての河川流域副読本ビデオの製作と発信
16-3-2)-13	1	3111	ゴムボートによる河川環境の啓発活動(最上川全流域)	県民ネット最上川	代表	佐藤 五郎	山形県	流域市民に好評を得ているゴムボートから河川観察会を一層発展的に押し進め次世代に向けた河川環境を創造するための啓発活動

平成16年度 新規採択一覧(15/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-14	1	3111	水辺の楽校、八沢川の自然と環境教育活動の展開	鶴岡市立上郷小学校	学校長	荒澤 和子	山形県	水辺の楽校として整備された八沢川と周辺を学習活動の場として、自然体験と環境学習の充実をはかる。
16-3-2)-15	1	3111	涸沼及び個沼川の自然環境の再生及び河川愛護活動	大涸沼漁業協働組合	組合長	清水 正勝	茨城県	涸沼及び涸沼川の河川愛護思想の普及の為の環境再生活動。生態系改善のための水質、底泥浄化活動及び勉強会。地域連帯での魚介類の放流体験活動への参加参画
16-3-1)-12	1	3111	北川河川生態学術研究成果での小学生向け副読本の作成	NPO法人五ヶ瀬川流域ネットワーク	理事長	土井 裕子	宮崎県	五ヶ瀬川水系北川をフィールドにした河川生態学術研究会では、貴重で豊富な河川の生物生態や工学的な成果が得られている。その成果を将来を託す小学生向けの副読本にする。
16-3-2)-16	1	3111	すべての子どもたちが遊び学べる小貝川	NPO小貝川プロジェクト21	理事長	井草 雄太郎	茨城県	小貝川をフィールドにおこなわれる、総合学習の支援と学校週5日支援事業及び、障害児の自然体験・交流事業を開催する
16-3-1)-13	1	3111	「川の原風景調査」概要版及び「総合学習」副読本印刷配布活動	沖縄玉水ネットワーク	代表	松本 好郎	沖縄県	「川の原風景調査」概要版を印刷配布し、流域住民への広報を行う。また、当調査マニュアルを学校での総合学習用副読本として印刷提供を行う。
16-3-2)-17	1	3111	河川愛護活動	にのみや河川愛護ボランティアグループ	代表	野沢 百合子	栃木県	河川愛護啓発活動マイチャレンジ(社会体験活動)開催エコロジースクールの開催
16-3-2)-18	1	3111	那珂川体験講座「那珂川楽校」の実施と拠点づくりの推進	那珂川流域連携協議会	会長	渡邊 良治	栃木県	栃木県から茨城県に至る那珂川において、子どもの川の体験活動を推進しながら上下流交流を図ると同時に、活動の拠点づくりや人材育成を併せて行う。
16-3-2)-19	1	3111	リバーズスクール「荒川清流大学」の開校・運営	特定非営利活動法人荒川流域ネットワーク	代表理事	双木 小百合	埼玉県	荒川流域をフィールドに、20人以上、1泊2日の水辺活動、環境教育を主宰できるリバーレンジャーを養成するリバーズスクールを開校・運営する。卒業までに実践を含み、98時間履習する。
16-3-2)-20	1	3111	4つの川一斉清掃キャンペーンと「かわ新聞」発行	特定非営利活動法人越谷エヌピーオーセンター	代表理事	村田 恵子	埼玉県	元荒川・綾瀬川・中川・新方川の同日清掃を7市民団体が実施し、流域住民に川の環境保全のための市民活動や行政の取組み、川の自然文化財を知らせる「かわ新聞」を発行し、各世帯に配布する。

平成16年度 新規採択一覧(16/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-21	1	3111	ふれあい利根川！～歴史と自然100kmの旅～	(財)千葉県社会教育施設管理財団	理事長	清水 新次	千葉県	関宿から利根川河口までの122kmを県立博物館、青年の家等を利用して、親子で流域の自然に触れ、歴史遺産を巡り、川と人間の関わりを探る3泊4日の旅。
16-3-2)-22	1	3111	2004‘ちばアイランドぐるっと一周しま巡り’プロジェクト	2004‘ちばアイランドぐるっと一周しま巡り’プロジェクト実行委員会	代表	マイク 眞木	千葉県	四方を水に囲まれた千葉県を島にみたくてボートやカヌーなどで下り川と海との交流を図りながら子供達の水辺体験と地域連携の拡大を図る
16-3-2)-23	1	3111	木曾三川流域・濃尾平野地域水系の生態系保全・復元に関するシンポジウム	国際湿地保全連合日本委員会	会長	辻井 達一	東京都	木曾三川・濃尾平野水系の古東海湖要素を踏まえ固有の生態系保全・復元に関して専門家と現状と対策につき議論を行ない、地元・に広く認識を深める啓発活動を行う。
16-3-2)-24	1	3111	水環境教育教材の評価及び普及啓発活動	水環境教育研究会	代表	川口 純	東京都	小中学生等が自ら行う水や川に関する活動を発展させる気付き学習に資する体験型水環境教育教材の評価及び普及啓発活動を行なう。
16-3-2)-25	1	3111	川の指導者育成講座の展開及び指導者認定システムの構築	川に学ぶ体験活動協議会	代表理事	大野 重男	東京都	川に学ぶ社会の再構築に向け全国各地で子どもを楽しく水辺へ誘える川の指導者育成講座の展開と川の指導者教本印刷及び指導者認定システムを構築する。
16-3-2)-26	1	3111	ネットワークの構築と講演会等の開催	NPO法人えどがわエコセンター	理事長	岡島 成行	東京都	各主体間のネットワークを構築するとともに講演会などの普及啓発、*管活用プランを作成する。
16-3-2)-27	1	3111	川に学ぶ体験活動講師養成初級講座の開催	特定非営利活動法人荒川クリーンエイド・フォーラム	代表理事	野村 圭佑	東京都	荒川下流域における小中学校の総合学習に対応して、川に学ぶ体験活動の講師要請に応えるため、講師養成のための講座を開設し、広く一般に呼びかけて人材の育成を行なう。
16-3-2)-28	1	3111	グラウンドワーク河川環境改善活動研修用教材	(財)日本グラウンドワーク協会	理事長	都留 信也	東京都	グラウンドワークによる河川環境改善プロジェクト企画及び組織マネジメントに関する教材を作成し、研修会を開催する。
16-3-2)-29	1	3111	自然再生の実践を促進する山・里・川・海の交流事業	(仮)自然再生を推進する市民団体連絡会	代表	内山 節	東京都	自然再生事業を実践している山地、里地、河川、海浜のNPOネットワーク団体による自然再生促進のシンポジウム及び交流会を行う

平成16年度 新規採択一覧(17/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-30	1	3111	生き物豊かな自然学習園の創造活動と新井郷川整備計画にともなう福島潟の環境保全・普及活動	特定非営利活動法人ねっとわーく福島潟	代表	佐藤 悟	新潟県	福島潟の自然学習園に多様な生き物の生息できる水辺環境を整備・創造し、新井郷川河川整備計画の環境への負荷を最小限に抑え、潟の保全・再生・普及活動を行う
16-3-2)-31	1	3111	「HappySmile水辺環境フェスティバルinやつお」の開催	八尾町	町長	吉村 栄二	富山県	神通川水辺プラザ及び久婦須川ダム周辺広場の利活用を促進するため、水辺環境の保全と地域の活性化をテーマとした河川愛護・環境教育活動・自然再生活動・国際交流活動等に資する環境啓発イベントを開催する。
16-3-2)-32	1	3111	天竜川流域有害帰化植物駆除対策事業	三峰川みらい会議	代表	織井 秀夫	長野県	諏訪湖を源とする天竜川流域のアレチウリを始めとする有害帰化植物の生態を調査し、啓蒙・啓発を行い、流域の住民・行政・各種団体とのパートナーシップによる駆除を実施し、生態系の保護と良好な河川環境を維持する。
16-3-2)-33	1	3111	効果的な啓発活動の手法に関する検討	特定非営利活動法人長良川環境レンジャー協会	理事長	藤崎 義治	岐阜県	河川利用者のマナーアップを啓発して河原の環境を保全し、清流長良川を次の世代に引き継ぐために地域の人の協力を得て効果的な啓発活動のやり方を創出する。
16-3-2)-34	1	3111	第1回水環境グラウンドワークin東海(大江川の水に親しむ)	特定非営利活動法人グラウンドワーク東海	理事長	伊貝 星治	愛知県	水生生物の観察等を通じて河川環境改善についての啓発を行い、その成果を発表すると共に東海3県下の河川環境改善団体の活動内容や体験発表などを行うフォーラムを開催する。
16-3-2)-35	1	3111	教育環境を含めた、堀川の再生に向けての研究・実践活動	堀川とまちづくりを考える会	会長	浦野 三男	愛知県	名古屋の「母なる川」堀川の再生を願い、小学校の総合学習に協力し、同時に昨年度より実施している『堀川大学』を継続・充実させ、より多くの市民参加を目指す。
16-3-2)-36	1	3111	流域交流及び川活動活性化事業	しずおか流域ネットワーク	会長	原 隆一	静岡県	中部地方みずがき交流会、川自慢対象及び他団体との流域連携により情報交換・交流を深めるとともに、養成講座及びみずがき倶楽部により指導者の育成に努める
16-3-2)-37	1	3111	流域のみんなで洪水防止“溜めタル君&どんぐりの森プロジェクト”	特定非営利活動法人浜松NPOネットワークセンター	代表	山口 祐子	静岡県	安間川河川整備計画の市民原案を出発点に、流域全体の責任で洪水防止と水環境を保全するために「雨水貯留・浸透マスとどんぐりの森キャンペーン」を展開し、豊かな遊水地完成につなげる地域ぐるみの活動基盤をつくる。
16-3-2)-38	1	3111	「川に学ぶ」体験活動全国大会in日野川流域実行委員会	日野川流域交流会	実行委員	廣部 英一	福井県	日野川流域をフィールドにした全国「川に学ぶ」体験活動全国大会in日野川流域を開催する。

平成16年度 新規採択一覧(18/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-39	1	3111	住民の環境教育(自然再生の実践、竹炭を生かした河川のピオトープ)・(生ゴミのリサイクル、有機肥料化)琵琶湖とのふれあい(親子の自	米原町磯区自治会	会長	堀川 弥二郎	滋賀県	里山の竹を除竹して竹炭を作り、琵琶湖への流出河川のピオトープ。生活の生ゴミのリサイクルとゴミゼロ作戦の実践。琵琶湖とのふれあい、親子の自然体験。磯区地先約1,500mの琵琶湖清掃活動。
16-3-2)-40	1	3111	八幡川、琵琶湖を題材にしたフィールドワーク実習の実施	滋賀県立八幡工業高等学校	校長職務	富永 国男	滋賀県	水環境への理解を深め、水質改善の方策を探るため、八幡川や琵琶湖を題材に、水質測定や観測などの体験的学習を行うフィールドワーク実習を実施する。
16-3-2)-41	1	3111	狭山池ダムにおける河川愛護啓発活動	狭山池さくら満開委員会	会長	武田 博允	大阪府	狭山池ダムにおいて、河川愛護、環境教育を目的に、建築家安藤忠雄氏による啓発講演会をはじめ、水質調査、野鳥観察、堤の清掃、桜の植樹祭などを住民参加で行うことを通じて、次世代の子供達の心を育む。
16-3-2)-42	1	3111	流域から川の分校→子どもたちを支えるコミュニティづくり	近木川流域自然大学研究会	代表	橋本 夏次	大阪府	流域の視点から「川の分校」活動を通して、子どもたちの活動を支えるコミュニティづくりを目指す。
16-3-2)-43	1	3111	第13回全国川サミットin十津川	全国川サミット連絡協議会	十津川村	更谷 慈禧	奈良県	一級河川名を自治体名とする全国の自治体が、川への理解を深め、より良い川との共生を探ると共に、全国へ向けて啓発普及を図るため開催するサミット。
16-3-2)-44	1	3111	神戸川流域環境マップづくりⅡ	神戸川流域環境学習推進協議会(しまね体験活動支援センター)	会長	高橋 謙二	島根県	環境学習の一環として子ども達が河川の上流から河口までの流域全体で一斉に川の水質やゴミなどの環境調査を実施し、流域全体の河川環境マップを作成することにより、河川環境保護活動のきっかけを作る。
16-3-2)-45	1	3111	河川を利用した高校科学系クラブでの研究活動の推進—河床付着藻類の水質形成作用と流域分布—	岡山県立岡山一宮高校	教諭	高橋 和成	岡山県	高校生の科学系クラブ活動を通して、水質調査と底生付着藻類の水質形成との関係について研究する。それにより河川環境の科学的理解と豊かな感性を育成する
16-3-2)-46	1	3111	川に学ぶ体験活動指導者養成講座初級太田川放水路河川敷合同環境学習会	エコロジー研究会ひろしま	事務局長	瀬川 千代子	広島県	川に学ぶ社会の創造に向けた体験活動の実施を図る為に、初級リーダーを育成する。太田川放水路河川敷完成に伴い地元住民と共に環境学習会等を開催し、川開きを行う
16-3-2)-47	1	3111	ことしは覗いて見ましょう。私たちの川「生田川」の開催	下船木親成会	会長	中場 龍史	広島県	27戸の集落の人と上流地域の希望者で水生昆虫の観察会を開いて川の汚染状況を認識した後、約2km川に入り川の買物袋等拾い集め、川をきれいにする

平成16年度 新規採択一覧(19/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-48	1	3111	吉野川ランドワーク推進モデル事業	特定非営利活動法人新町川を守る会	理事長	中村 英雄	徳島県	吉野川等を舞台に、アドプトプログラム等の事業と河川愛護に関するイベントを行い、住民・企業・行政の三位一体となったランドワークのモデル事業の開催。
16-3-2)-49	1	3111	香川県絶滅危惧Ⅰ類「カジカ」の保全活動ならびに河川調査	香川淡水魚研究会	代表	川田 正明	香川県	香東川には現在四国内で唯一カジカ陸封型が残存しています。本事業ではその分布を調べ、保全活動に取り組みます。併せて河川調査等の環境学習を実実施します。
16-3-2)-50	1	3111	重信川自然再生事業連携プロジェクト	重信川の自然をはぐくむ会	会長	矢田部 龍一	愛媛県	国交省松山河川国道事務所と一体となって、重信川の自然再生事業を推進するために、総合的学習の支援、泉の復元支援、重信川フォーラムなどを大々的かつ総合的に行う。
16-3-2)-51	1	3111	緑の復元を図る緑の里親	ふるさとの木による森づくりネットワーク島原	代表	杉本 伸一	長崎県	火砕流や土石流で被災した中尾川とその周辺において、被災して斃った樹木の種を拾い苗を育て植樹をするとともに、親子による河川の環境調査や観察会を行う。
16-3-2)-52	1	3111	水無川環境梅っ子調査活動隊	島原市立第五小学校	学校長	大村 好喜	長崎県	火砕流や土石流で被災して13年が経過した水無川とよの周辺において、児童が砂防・河川環境調査や親子による体験活動を実施する。
16-3-2)-53	1	3111	砂防防災学習・噴火災害調査語り部隊	深江町立大野木場小学校	学校長	吉田 恭子	長崎県	雲仙・普賢岳直下の水無川では、火砕流や土石で被災した爪痕が今でも見受けられる。これらの災害・復興状況や砂防施設の調査を行い情報発信をする
16-3-2)-54	1	3111	水辺楽校白川の開催	NPO法人水辺楽校福祉ネット西原	代表理事	井芹 博美	熊本県	地域の住民、青少年と校区内の九州東海大学学生とが一緒に雑草刈りやカヌーの体験学習、竹馬作り、凧あげ、手長エビの放流と釣りなどの自然環境と保全を学ぶ
16-3-2)-55	1	3111	宮地新川まつり「かき殻で河川浄化作戦」	次世代のためにがんばる会	代表	松浦 ゆかり	熊本県	「宮地新川かき殻祭り」を実施する事で、市民に楽しみながら水保全活動に参加してもらい、自然環境保全活動の推進に繋げる。
16-3-2)-56	1	3111	白川における河川愛護・自然体験活動	本荘校区白川を愛する会	会長	猪本 恭次	熊本県	白川の市街地をフィールドに、美化活動や子供たちの川での自然体験と環境学習を実施する。

平成16年度 新規採択一覧(20/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-57	1	3111	菊池川キッズ探検隊	菊池川キッズ探検隊実行委員会	隊長	富田 里織	熊本県	菊池川流域の子ども達が、故郷の母なる菊池川の水源から下河口まで探検し、川と自然の重要性を学習しながら川の今後の在り方を考えていく。
16-3-2)-58	1	3111	番匠川を安全に利用するための支援活動の促進	番匠川活動支援センター	代表	平野 憲司	大分県	番匠川流域で活動する団体、住民と連携して、指導者の育成や、新たなる河川の利用活用を研究し、河川での子どもの活動や、安全な利用活用を提案、実践する。
16-3-2)-59	1	3111	大淀川を実感する環境学習の開催	大淀川流域ネットワーク	代表理事	杉尾 哲	宮崎県	子供を含む流域住民に、様々な水辺体験や河川学習を通して大淀川の素晴らしさ・大切さ・楽しさを実感してもらい、川と人との健全な関係の復活を図る
16-3-2)-60	1	3111	リュウキュウアユを育む奄美多自然型川づくりフォーラム	奄美多自然型川づくり実行委員会	代表委員	四宮 明彦	鹿児島県	奄美大島に生息するリュウキュウアユの生態学的特性を踏まえ、地域住民・河川技術者と連携して、環境学習会を実施し、行政機関により良い川づくりを提言する。
16-3-2)-②-1	1	3121	天塩川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	幌延町立幌延小学校	学校長	尾崎 信幸	北海道	行政機関や地域との連携を図りながら、川での体験活動を行うことによって、河川浄化を目指す環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-2	1	3121	幾春別川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	北海道岩見沢市立北真小学校	学校長	佐藤 善樹	北海道	校区脇を流れる幾春別川において、川遊びから、生き物発見、水質検査等へと発展させ、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-3	1	3121	天塩川・三日月湖における川に親しみ河川浄化を目指す活動	幌延町立幌延中学校	学校長	松本 美樹雄	北海道	天塩川やその支流、三日月湖等に於いて水質検査等の現状についての調査活動を行い、川に親しみ、浄化しようとする態度を養うと共に、地域との連携を深め生きる力を育む。
16-3-2)-②-4	1	3121	忠類川と海の間を学習する活動	標津町立川北中学校	学校長	池田 一昭	北海道	川周辺の環境と川、海の水質の関係を調査するとともに、酪農業と水産業の問題について理解する。
16-3-2)-②-5	1	3121	忠類川・みどり川と深く関わり、自分たちの課題を解決していく活動	標津町立忠類小学校	学校長	鈴木 貴雄	北海道	忠類川や緑川を活用しての様々な活動の中から、自分たちなりの課題を持たせ、その課題解決を通して生きる力を育成していく。

平成16年度 新規採択一覧(21/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-6	1	3121	水辺環境を体験学習(ピオトープ)	岩見沢市立メープル小学校	学校長	赤間 由美	北海道	自然に恵まれた環境を生かし、水辺環境を学習することのできるピオトープづくりを始めたが、その施設の一層の充実とカヌー体験活動の充実を図る。
16-3-2)-②-7	1	3121	後志利別川における川と地域の人々の生活とのかかわりを探究する活動	今金町立花石小学校	学校長	多胡 豊	北海道	川釣りや川下りなど川に親しむ活動や地域の昔の産業であった砂金掘りの体験を通し自然への親しみ、自然と人々の生活とのかかわりに関心が持てる活動を行う。
16-3-2)-②-8	1	3121	いしかりに学ぶ～ズームアップ石狩川(川を知り、親しみ、川を考える活動)	石狩市立石狩小学校	学校長	高橋 政三	北海道	総合的な学習の時間において児童が石狩川の水質、流域、水利用、いい川づくり、川遊び等のテーマを持ち、調べ学習や体験学習及び情報発信活動を行う。
16-3-2)-②-9	1	3121	沙流川における体験活動を通して、自然環境の大切さを理解する活動	恵庭市立松恵小学校	学校長	竹田 タケ子	北海道	川あそびや川に学ぶ体験活動の中で、川の生物観察や川の力や危険性を理解し、自然を大切にす環境教育に取り組む。(林間学校のプログラムとして実施予定)
16-3-2)-②-10	1	3121	総合的な学習の時間における創成川を題材とした学習活動	札幌市立屯田南小学校	学校長	長門 康博	北海道	地域を流れる創成川にふれ、学びながら体験する。自分の学習課題を見つけ、生き物、生態、歴史、環境など学年のねらいに即して学習活動に取り組み、解決していく。
16-3-2)-②-11	1	3121	望月寒川における調査活動を通して、川と親しみ河川のあるべき姿を問い直す活動	札幌市立西白石小学校	学校長	布見 忠	北海道	自分の家の近くを流れる川と親しみ、その川を愛することで、川を汚すことをしない子供たちを育て、地域と一体となって河川のあるべき姿を考える活動に取り組む。
16-3-2)-②-12	1	3121	後志利別川及び種川地区周辺の川から学ぶ活動	今金町立種川小学校	学校長	安藤 洋子	北海道	児童が川から学び、川に親しむと共に、自然の仕組みや生活との関わりを通して、環境学習や自然体験活動として取り組む。
16-3-2)-②-13	1	3121	幾春別川から探る郷土の姿	三笠市立幾生中学校	学校長	舩甚 和俊	北海道	幾春別川を体で体験(ラフティング・川の泳ぎ)し、化石や浄水場など川流域での三笠の自然を学び、生徒自らが課題を設定・調査隊を編成しその成果を発表する活動。
16-3-2)-②-14	1	3121	後志別川にて、川を知り、川から学ぶ総合学習活動	今金町立今金小学校	学校長	和田 高明	北海道	生活地域の中にある大きな後志別川の学習を通して川の生物や生活環境・農産業とのかかわりを学習する。

平成16年度 新規採択一覧(22/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-15	1	3121	後志利別川・馬場川と日本海を取り巻く水環境から学ぶ学習	瀬棚町立瀬棚小学校	学校長	長江 朋子	北海道	清流日本一と言われる後志利別川と身近な馬場川の水質調査、水生昆虫や魚の生態調査を通して、自分たちを取り巻く水環境や川と海との関係に気づくようにする。
16-3-2)-②-16	1	3121	問寒別川とその流域の自然に親しみ、人と自然の関わりを考える活動	幌延町立問寒別小学校	学校長	長尾 保廣	北海道	問寒別川やその周辺の豊かな自然に触れ、調査や製作活動、遊び等を計画・実施する。そこから自然と人間との関わりや歴史や深さを理解する学習に発展させる。
16-3-2)-②-17	1	3121	問寒別川とその流域の自然に親しみ、人と自然との共生を考える活動	幌延町立問寒別中学校	学校長	長尾 保廣	北海道	校下を流れる問寒別川の状態と歴史を調べ、川と自分たちの生活の関係を理解する。そこから、人間が自然とどのように関わりをもつことが大切かを調べ実践する。
16-3-2)-②-18	1	3121	岩木川支流十川河川敷のエゾノウワミズザクラ生育地環境整備と環境調査	青森県立五所川原農林高等学校	学校長	川浪 佑攻	青森県	平成14年に本校の課外活動で見つけたエゾノウワミズザクラの生育地にゴミがたくさん投棄されており、その整備を行い、また生育地の調査も実施する
16-3-2)-②-19	1	3121	岩木川に親しみ河川浄化を目指す活動	弘前市立青柳小学校	学校長	小田 光子	青森県	岩木川の水生物の調査や、河川浄化施設等の見学を通して、川に親しみ河川浄化を目指す環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-20	1	3121	岩木川の水質調査、体験学習等を通して川と人とのつながりを学ぶ	西目屋村立西目屋小学校	学校長	鈴木 京子	青森県	岩木川の水質調査やボートでの川下り等の体験活動等で環境を調査することにより、川と人々との関わりについて考え、環境を守っていこうとする気持ちを持たせる。
16-3-2)-②-21	1	3121	小川原湖(高瀬川)子どもサミットの開催	三沢市立根井小学校	学校長	工藤 隆継	青森県	小川原湖周辺の子どもたちが、小川原湖周辺で行われている様々な学習や活動を紹介しあったり、小川原湖の未来について話し合ったりするサミットを開催する。
16-3-2)-②-22	1	3121	「水をつめよう」4学年総合的な学習	藤崎町立藤崎中央小学校	学校長	工藤 義徳	青森県	川遊びや川下りなど、地域の川に親しむことをきっかけに、身近な「水」に目を向けたテーマを設定し、追究する。追究した事を発表会という形で地域に発信する
16-3-2)-②-23	1	3121	ふるさと岩木川に親しみ、地域のおよさや自然の大切さを学ぶ学習	弘前市立三省小学校	学校長	長谷川 章子	青森県	川に親しみ、川を調べ、川を知ることを通して、郷土愛育成や環境保全教育に取り組む。

平成16年度 新規採択一覧(23/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-24	1	3121	岩木川・加藤川かっぱの子	弘前市立北小学校	学校長	岩見 禎二	青森県	岩木川と加藤川周辺の清掃と岩木川の源流である白神山地について学び、浅瀬を散策して水生生物観察等の体験を通して水に親しみ環境に対する提言をする。
16-3-2)-②-25	1	3121	呼び戻そう！島守のゲンジボタル	南郷村立島守小学校	学校長	元沢 正光	青森県	現存するカワニナの保護活動を軸として、川の水生生物・魚類の観察や水質検査を行う中で、ゲンジボタルの復元を目指す環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-26	1	3121	ふるさとの川岩木川に親しみながら河川浄化をめざす活動	弘前市立第四中学校	学校長	岡元 淳一	青森県	川で遊び、川を調べ、川に学ぶ。川を知ることを通し、環境保全の態度を育成し、郷土を愛することを学ぶ学習
16-3-2)-②-27	1	3121	奥入瀬川における河川浄化を目指す活動	六戸町立六戸小学校	学校長	吉田 紀美男	青森県	奥入瀬川における水生生物の調査を通して、河川浄化の環境教育に取り組む
16-3-2)-②-28	1	3121	大好き新井田川	八戸市立新井田小学校	学校長	今 勝康	青森県	新井田川に親しみ川について調べる活動を通してふるさとに目を向け、河川を大切にしていこうという心を育て、実践していく。
16-3-2)-②-29	1	3121	中野川で遊び、学ぶ	南郷村立中野小学校	学校長	高橋 芳久	青森県	中野川での川遊びや釣り、生物の採集・調査等の活動を通して川やその周辺にすむ多様な生物とふれあい、中野川の生物分布や食物連鎖等の生態系の不思議に迫る。
16-3-2)-②-30	1	3121	ゲンジボタルの幼虫の飼育、放流活動を中心とした環境教育	青森市立栄山小学校	学校長	中村 有子	青森県	ゲンジボタルの幼虫を飼育、放流し、また地域の「細越ホタル祭り」に参加する活動を通して、地域の水系の環境浄化に対する意識を高める。
16-3-2)-②-31	1	3121	島守地区に流れる新井田川・古里川の環境調査	南郷村立島守中学校	学校長	漆舘 秀武	青森県	学区の新井田川や古里川にすむ生物や水質の調査、下水処理施設の見学や炭などを使った水質浄化など、環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-32	1	3121	北上川の自然環境を大切にしていこうとする活動	花巻市立矢沢小学校	学校長	上野 文男	岩手県	地域の協力を得ながら絶滅危惧動物の生息環境の整備体験活動を通して環境教育に取り組む。

平成16年度 新規採択一覧(24/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-33	1	3121	守ろう、わたしたち田瀬ダムの水を	東和町立田瀬小学校	学校長	伊藤 信彦	岩手県	田瀬ダムに流れ込む水の水質検査を行い、自分たちの生活に欠かすことのできない水の大切さを理解するとともに自然環境を守ろうとする意欲を高めていく。
16-3-2)-②-34	1	3121	胆沢川における川に親しみ河川水質を守る活動	胆沢町立愛宕小学校	学校長	佐々木 眞理子	岩手県	・胆沢川の水質調査(上流域、下流域)・川を活用した遊びの工夫・川原での野外炊飯 以上の3点を中心とする活動を通じた環境保全活動を行う。
16-3-2)-②-35	1	3121	木炭による水質浄化	岩手県立盛岡農業高等学校	学校長	及川 孝	岩手県	未利用木材資源を木炭に加工して有効活用を進める研究活動の一環として、本校防風林を流れる小河川の木炭による水質浄化について調査研究を実施する。
16-3-2)-②-36	1	3121	北上川と私たち	河北町立飯野川第一小学校	学校長	大槻 祥二	宮城県	母なる川・北上川に親しむ体験活動をしたり、北上川と私たちの関わりについて考えるため自分の課題を設定し、調べる活動
16-3-2)-②-37	1	3121	北上川及びその支流における川に親しみ川をきれいにする活動	北上町立吉浜小学校	学校長	米谷 和子	宮城県	北上川やその支流にすむ水生生物や植物・水質などを調べる活動を通して、ふるさとの自然環境のよさに気付き、守り育てていこうとする環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-38	1	3121	名取川・笹川探検活動	仙台市立東長町小学校	学校長	渡部 孝一	宮城県	川で遊び(水生生物調査、ネイチャーゲーム、ストーンアート等)、学ぶ(水質検査、ゴミの不法投棄等)。それをベースに河川を大切にすることをめざす環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-39	1	3121	郷土を流れる北上川に親しみをもち、河川浄化を目指す教育活動	河北町立河北中学校	学校長	佐藤 清記	宮城県	北上川を軸とした体験活動を通して、川が地域に与える影響や地域に関する学習を進める中で、河川浄化を含めた環境教育に取り組む
16-3-2)-②-40	1	3121	北上川における川に親しみ共に生きることを目指す活動	石巻市立中里小学校	学校長	鈴木 光則	宮城県	カヌー体験をすることによって、ふるさとの川である北上川を見つめ直し、川と人間との共生を見いだす活動に取り組む。
16-3-2)-②-41	1	3121	鳴瀬川を基に、多くの生物が共存できるような水辺の環境づくりを目指す活動	南郷町立練牛小学校	学校長	佐藤 俊晴	宮城県	水辺で遊び、水辺に親しみをもちながら、多くの生き物が共存可能な水辺の環境づくりに取り組む教育活動を行う。

平成16年度 新規採択一覧(25/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-42	1	3121	総合すみよし「北上川ウォッチング」	石巻市立住吉小学校	学校長	佐藤 英昭	宮城県	地域を流れている北上川を取り上げて、川と地域の人々の生活のかかわりや自然環境を見つめ直し、北上川が地域の宝であることを実感できるようにする。
16-3-2)-②-43	1	3121	ほくらモツゴ探検隊	鹿島台町立鹿島台小学校	学校長	伊藤 克秀	宮城県	絶滅危惧種であるシナイモツゴの学習を通して地域を知り、自分たちを取りまく自然環境について考える。
16-3-2)-②-44	1	3121	新・旧北上川の調査を通し、未来を考える活動	桃生町立中津山第一小学校	学校長	佐藤 彰子	宮城県	北上川流域に生棲する生物などの調査や、歴史を調べる活動を通して、ふるさとの川をよみがえらせる方策を考え、実践する。
16-3-2)-②-45	1	3121	雄大な自然「阿武隈川」をステージにした総合的な学習	亘理町立荒浜小学校	学校長	鈴木 守	宮城県	地域の自然、食文化、環境について調査や体験活動を行う。さらに、源流の沢登り自然体験等を行い、地域の特色、課題に目を向け、学習を深める。
16-3-2)-②-46	1	3121	面瀬川における水生生物調査を通して環境との関わりを深める活動	気仙沼市立面瀬小学校	学校長	菊地 敏郎	宮城県	面瀬川を中心とする水辺の生き物を採集・飼育する活動を通し生物同士のつながりや自分たちの生活と環境の関わりについて理解を深める
16-3-2)-②-47	1	3121	きじお川の環境を豊かにする活動	丸森町立金山小学校	学校長	大野 博	宮城県	地域との連携による河川敷に花を咲かせる運動を続けるとともに、川遊びや生態観察を通して身近な川での活動をすることによって総合的な学習の時間の充実を図る。
16-3-2)-②-48	1	3121	総合的な学習の時間「水とわたしたちの生活—高瀬川のたんけん—パートⅢ	東由利町立八塩小学校	校長	齋藤 松一郎	秋田県	高瀬川の探検活動を中心として、水生生物の調査、流域数ヶ所の水質調査、などを行い、地域の自然のすばらしさ、水と生活とのかかわりを学ぶ。
16-3-2)-②-49	1	3121	雄物川の環境に配慮した河川構造物の調査	秋田県立秋田工業高等学校	学校長	山方 攻	秋田県	雄物川の環境に配慮した河川構造物について調べ、実際にカヌーで川下りをしながら、これらの構造物を紹介するビデオを撮影・編集し、創立百周年に合わせて公開する
16-3-2)-②-50	1	3121	「もっと知り隊、米代川Ⅱ」	能代市立朴瀬小学校	学校長	保坂 咸子	秋田県	川に行き、川で遊び、川を見ることを通して、生活と川とのかかわりを学ぶとともに、自然環境の重要性や水の大切さについての意識を高める。

平成16年度 新規採択一覧(26/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-51	1	3121	石沢にホタルを取り戻そう!	本荘市立石沢小学校	学校長	佐藤 美知子	秋田県	ホタルが減少している石沢に、ホタルを復活させる取り組み。そのために河川の水質検査や浄化のためのいろいろな試みをする「水環境を守る環境教育」に取り組む。
16-3-2)-②-52	1	3121	総合的な学習の時間(郷土の自然とのふれあい)	秋田県立ニツ井高等学校	学校長	浅水 正美	秋田県	現実社をたくましく生きていくために、適切な判断力と問題解決の能力を育成するため、郷土の自然を学習・体験し、その恵みや価値、意義を理解する。
16-3-2)-②-53	1	3121	さい川探検をしよう	比内町立東館小学校	学校長	佐藤 文雄	秋田県	学校の近くを流れる犀川の調査や見学を通して流域の自然環境を知り、自然とのかかわりを持ちながら地域の人々と川の環境を守っていこうとする態度を育てる。
16-3-2)-②-54	1	3121	犀川は続くよ、どこまでも	比内町立三岳小学校	学校長	高杉 志津子	秋田県	身近な犀川の水生生物調査等を実施し、川の行方に注目し米代川に活動を広げる。そこから、自然と関わる意義や活動を考え行動できる子どもの育成を図る
16-3-2)-②-55	1	3121	「米代川のふしぎ発見!2」	ニツ井町立ニツ井小学校	学校長	北條 太郎	秋田県	ふるさとを考え、川の役割、川の大切さを理解させるため、川を調べ、川で遊び、溪流を探り、その結果を的確に表現できる能力を伸ばすための活動を行う。
16-3-2)-②-56	1	3121	子吉川の河川敷を活用した水辺環境学習	由利町立西滝沢小学校	学校長	佐藤 金市	秋田県	川で遊び、学ぶ。それをベースに地域と一体となり、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-57	1	3121	川と仲よし	比内町立扇田小学校	学校長	和田 克郎	秋田県	身近な川の環境調査や活用調査、川遊びなどの体験を通して川に関心をもったり親しんだりする。また、人間生活と川との共存を考え、地域に発信する活動を展開。
16-3-2)-②-58	1	3121	ふるさとの山、川との出会い	鷹巣町立東小学校	学校長	五十嵐 幸	秋田県	米代川の水質調査やいかだ下り・魚のつかみ取りを通し、ふるさとの川とふれあったり、他町村の小学校と交流を図ったりすることで自然を守る意識を育てる。
16-3-2)-②-59	1	3121	マイリバー旭川	秋田市立旭川小学校	学校長	加藤 邦彦	秋田県	旭川をフィールドに、身近な自然と積極的にかかわり、生活と環境とのかかわりについての学習を行う

平成16年度 新規採択一覧(27/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-60	1	3121	寒河江川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	河北町立溝延小学校	学校長	山泉 誠	山形県	川で遊び、学ぶ活動を通して地域と一体となり、河川浄化を目指す環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-61	1	3121	「出発！清流丹生川探検隊」～親しみ、学び、守ろう～	大石田町立亀井田小学校	学校長	矢作 長雄	山形県	川に親しむ活動や川の水質調査などの環境調査を行い、美しい郷土の川を大切に育てるとともに、学びの成果と自分たちの環境を守る活動を地域に発信する。
16-3-2)-②-62	1	3121	守ろう赤倉の川、赤倉の山	最上町立赤倉小学校	学校長	山科 洋子	山形県	小国川と人々の生活との関わりについて調べる活動から、川と人々との深いつながりや、川と森林とのつながりについて体験的に学び、ふるさとの自然を愛し、守っていかうとする心や態度を育てる。
16-3-2)-②-63	1	3121	白水川における川に親しみ河川浄化をめざす活動	東根市立東郷小学校	学校長	小室 哲範	山形県	季節ごとに白水川で遊び、河川浄化などの環境教育を行う。その過程で、自然を通して地域の再発見を行い、友とのつながりを深めていく。
16-3-2)-②-64	1	3121	地域の川にサケの稚魚を放流しサケの住む川にする活動	酒田市立十坂小学校	学校長	松澤 一彦	山形県	サケの受精卵を孵化するまで観察し、さらに稚魚を育てて近くの京田川に放流する活動を通して、川の中で繰り返される生命の神秘に触れ環境教育を進める
16-3-2)-②-65	1	3121	見つけよう！楽しもう！金山川の魅力	金山町立有屋小学校	学校長	早坂 良	山形県	金山川での蛍観賞や水遊び、生き物調べ、クリーン作戦等を行い、金山川の魅力に触れる。清流金山川の魅力をパンフレットやホームページで紹介する
16-3-2)-②-66	1	3121	第6学年総合学習「命を育む西通川にしたい」	遊佐町立西遊佐小学校	学校長	佐藤 恭一	山形県	学校の近くを流れる西通川で川遊びをしたり、地域の人たちと一緒に泥上げ業をしたりする中で自ら課題を見つけ、その解決に向けて取り組み、その成果や課題を地域に発信していく活動に取り組む。
16-3-2)-②-67	1	3121	鮭川の水質を調べ、環境保全について考える。	戸沢村立戸沢中学校	学校長	遠藤 康男	山形県	河川の生態系や環境の実態調査を行い、身近な河川への理解を深め、河川愛護や環境保全、自然再生などを村内の広報等や校内新聞で訴えていく活動。
16-3-2)-②-68	1	3121	東ふるさと学習	上山市立東小学校	学校長	工藤 利正	山形県	本校の総合的な学習の中核の活動として、フィールドワークを中心に河川についての学習を行い、当該河川にて採集した生物によるビオトープを、校地内に整備する。

平成16年度 新規採択一覧(28/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-69	1	3121	日向川の生物調査、飼育研究を通して河川愛護を目指す活動	酒田市立南遊佐小学校	学校長	齋藤 辰典	山形県	日向川の生物調査、飼育活動と、鮭の人工受精・ふ化・放流活動を中心に、地域の人、自然、文化とかがわり合うことで、郷土愛を育くみ、河川環境の意識を高める。
16-3-2)-②-70	1	3121	阿武隈川「水辺の楽校」を中心とした環境問題への取り組み	福島市立渡利小学校	学校長	武田 德行	福島県	阿武隈川「水辺の楽校」を中心とした地域において、調査・観察・実験を通して、環境問題に取り組む。
16-3-2)-②-71	1	3121	荒川に親しみ、荒川の環境を守り育てていく活動	福島市立佐倉小学校	学校長	鈴木 邦昭	福島県	川と親しむ活動を通して自然のすばらしさを感じ、自ら課題を持って調べる活動を通して自然の大切さを学ぶ。身近な河川を愛護し環境保全の活動に取り組む。
16-3-2)-②-72	1	3121	久慈川源流から河口までの探索	矢祭町立内川小学校	学校長	吉田 政弘	福島県	源流から河口まで形態・環境・生物の変化を調べ、人間の生活との関わりを理解し、環境保全の資質を育む。
16-3-2)-②-73	1	3121	阿武隈川を教室として、川を知り、身近な環境を守る心を育む教育活動。	白河市立白河中央中学校	学校長	齋藤 邦光	福島県	身近な地域にある阿武隈川で行われている、ませ漁体験や源流域探検、水質調査等の活動を通し、環境について理解を深める環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-74	1	3121	今出川における川と遊び、川に学ぶ河川愛護活動	石川町立石川小学校	学校長	水野 岩雄	福島県	水辺にある学校という立地条件を生かし、川に親しみ、川から学び、郷土の自然を守る活動を行い、環境教育に取り組む
16-3-2)-②-75	1	3121	五行川の自然を守る	下館市立北中学校	学校長	早瀬 長利	茨城県	五行川に生息する動物や植物について調べ、五行川の自然についての理解を深め、川を守る活動に取り組む。
16-3-2)-②-76	1	3121	鬼怒川の自然を守ろう	結城市立絹川小学校	学校長	増渕 雅美	茨城県	川を探検し、川に親しむ。その中で鬼怒川に生息する生物や植物を調べたり、水質を調べたりする。その後、地域の自然環境を守ろうとする活動に発展させる。
16-3-2)-②-77	1	3121	武田川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	北浦町立武田小学校	学校長	橋本 清一	茨城県	生物や水質を中心に学校付近を流れる川の調査を行い、身近な川に親しみを感じる。それをもとに地域と連携して、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。

平成16年度 新規採択一覧(29/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-78	1	3121	源氏川物語	常陸太田市立太田小学校	学校長	白石 克彦	茨城県	身近に流れる源氏川に親しみ、体験活動を通して、課題追究や発表会を行い、源氏川の環境や未来などについて考える。
16-3-2)-②-79	1	3121	地域の人たちから、昔の漁法を学ぶ	潮来市立延方小学校	学校長	高橋 淳	茨城県	地域の人たちを講師に迎え、北浦、前川に生息する魚の調査や昔の漁法を学びながら、河川と人々の関係、水辺の環境について学習する。
16-3-2)-②-80	1	3121	美浦村内の水田周囲をフィールドとした水質調査活動	美浦村立美浦中学校	学校長	大塚 浩	茨城県	村内の水田周囲の水質調査を月1回行うとともに、水質浄化の手がかりを見つけようとする科学部生徒の探究活動
16-3-2)-②-81	1	3121	学校ビオトープと学区内湖沼「北浦」を結ぶ淡水生物の飼育と研究	鉾田町立新宮小学校	学校長	正木 邦夫	茨城県	鉾田川や巴川が注ぐ湖沼「北浦」に生息する魚や植物を学校ビオトープにおいても飼育し、水質浄化と保全等を目指す環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-82	1	3121	高橋川の歴史、自然、生き物を調べ、自然愛護を図る活動	江戸崎町立鳩崎小学校	学校長	籠橋 道夫	茨城県	学区内を流れる高橋川について川に関連する産業と歴史、川とその周辺の地理、川に生息する生き物について調べ、川を大切にすることの意義を理解する。
16-3-2)-②-83	1	3121	江川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	宇都宮市立瑞穂台小学校	学校長	木村 喜矩夫	栃木県	川で遊び、学ぶ。それをベースに地域と一体となり、河川浄化を目指す環境教育に取り組む
16-3-2)-②-84	1	3121	那珂川における、川に親しみ河川浄化を目指す活動	茂木町立中川中学校	学校長	涌井 臣示	栃木県	川の動植物等の自然観察・調査を行うとともに、河川敷清掃を年間2回実施することで、河川浄化を目指す環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-85	1	3121	全校川遊び	黒磯市立高林中学校	学校長	室井 至大	栃木県	1、河川の清掃 2、学年対抗魚取り大会 3、自由遊び
16-3-2)-②-86	1	3121	自分たちの手で、ふるさとの水を守る活動(那珂川を中心として)	茂木町立須藤小学校	学校長	大関 朋子	栃木県	川に学び、それをベースに地域と一体となり、河川の水質浄化を目指す環境教育に取り組む。

平成16年度 新規採択一覧(30/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-87	1	3121	桐生川における川に親しみ環境保全を目指す活動	群馬県桐生市立北小学校	学校長	荻原 惠三	群馬県	桐生川で遊び、調べ、学ぶ。それぞれをベースに、地域と一体となり、河川の環境保全を目指す環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-88	1	3121	渡良瀬川の環境とその関わりを見つめ環境保全に取り組む児童の育成	太田市立葎川小学校	学校長	上山 俊樹	群馬県	身近な河川の環境について、フィールドワークなどの体験活動を通して理解を深め、自分の生活を見直し、河川の環境保全のために、進んで活動する実践力を育てる。
16-3-2)-②-89	1	3121	総合的な学習の「黒川の環境」を通じて川と人とのつながりを学ぶ活動	桐生市立菱小学校	学校長	木村 宗一郎	群馬県	5年生総合的な学習「黒川の環境」を通じて、川や地域の自然環境を学び、川と人とのつながりの大切さを知り、将来に向けて何をすべきかを考え、実行する
16-3-2)-②-90	1	3121	南牧川の調査を通して河川理解と愛護を目指す活動	南牧村立磐戸中学校	学校長	矢島 正	群馬県	総合的な学習の時間を中心に、南牧川の水質や利用などの調査等体験活動を通して、ふるさとの川の保護に努めようとする態度を養う。
16-3-2)-②-91	1	3121	烏川における河川浄化を目指す活動	倉渕村立倉渕中学校	学校長	牧野 武	群馬県	烏川に流れ込む雨水の水質調査や河原のゴミ調査等を中心に河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-92	1	3121	応桑の川に親しみ、水と生活の関わりについて考える活動	長野原町立応桑小学校	学校長	鳶村 真也	群馬県	地域の川を探検し、川で遊び、川と親しむ活動を通じて、水の果たす役割や、水と生活の関わりについて考える。
16-3-2)-②-93	1	3121	渡良瀬川を中心とした自然体験学習	邑楽町立高島小学校	学校長	松沢 義文	群馬県	総合的な学習の時間において、渡良瀬川を中心とした自然体験学習に取り組んでいる。太田市只上の中流を基に、自然観察、川渡り川流れ、作品製作等の活動を行う。
16-3-2)-②-94	1	3121	学校にオオムラサキを呼びよせよう	群馬県長野原町立第一小学校	学校長	田村 巧一	群馬県	校内ビオトープにオオムラサキを呼び寄せ、オオムラサキが繁殖する環境を復活させ、オオムラサキが再び飛びかう学校にする
16-3-2)-②-95	1	3121	渡良瀬川を題材とした総合的な学習の展開	桐生市立境野小学校	学校長	大澤 美智子	群馬県	5年生の総合的な学習を通して、渡良瀬川の自然環境や災害を知り、地域の川と自分たちの生活との関係を学ぶ。

平成16年度 新規採択一覧(31/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-96	1	3121	川とわたしたち(新芝川の問題を明らかにし、すばらしい川にすることを目指す活動)	鳩ヶ谷市立辻小学校	学校長	金子 敏夫	埼玉県	新芝川を中心として、川と人々のくらしや産業、自然環境などを、子ども達が自ら課題を作り解決しながら、川を大切にしようとする働きかけができるようにする。
16-3-2)-②-97	1	3121	利根川水系見沼代用水の生物調べにより、自然豊かな地域を学ぶ	さいたま市立野田小学校	学校長	福野 武	埼玉県	生活科や総合的な学習の時間において、見沼代用水東縁に生息する生物を調べ、身近な地域に広がる豊かな自然に気づき、地域環境を守る心豊かな児童の育成を図る。
16-3-2)-②-98	1	3121	荒川における川に親しみ自然を理解する活動	川口市立舟戸小学校	学校長	菅原 勲	埼玉県	地域の特色である荒川を、第4学年の総合的な学習の時間において教材として取り上げ地域の自然や歴史についての理解を深める。
16-3-2)-②-99	1	3121	湿地帯植物、地域環境昆虫などを知り、守り、教育に生かす活動	さいたま市立指扇小学校	学校長	佐藤 邦彦	埼玉県	指扇地区には県レッドデータブックに掲載されている湿地帯植物、地域環境昆虫などがいまだに生息している。今後の都市化が進む中で学校の一角に湿地帯を作りの保全を行う。
16-3-2)-②-100	1	3121	芝川沿いの自然に親しむことで豊かな感性を育むことを目指す活動	さいたま市立大砂土小学校	学校長	飯村 武	埼玉県	地域に流れる河川に親しむことで、豊かな感性を育む総合的な学習(環境教育)に取り組む。教科との関連、クラブ活動、委員会活動も視野に入れて、進める予定。
16-3-2)-②-101	1	3121	荒川に親しみ、環境保護を目指す活動	長瀬町立長瀬第一小学校	学校長	浅見 眞市	埼玉県	荒川の調査活動・体験活動を通し、荒川に親しみを持たせる。水とわたしたちのくらしとが深い係わりがあることを知り、環境保護を目指す教育を推進する。
16-3-2)-②-102	1	3121	水を守ろう大作戦	流山市立西初石小学校	学校長	宇佐見 修司	千葉県	水生生物による水質調査を身近な川を使って進める。CODのバックテストなども使って水質を確かめ、原因をさぐる。また、自分たちで水をきれいにするためにできることを考え、実践してみる。
16-3-2)-②-103	1	3121	荒川・隅田川を調べながら河川浄化にとり組む活動	足立区立千寿第八小学校	学校長	森下 律子	東京都	地域・学校と協力し、川から学ぶ活動を通して、環境教育をすすめていく。
16-3-2)-②-104	1	3121	身近な多摩川をもっと知り、一層親しみをもつための活動	大田区立矢口小学校	学校長	高橋 利夫	東京都	自然や地域・専門家の方とのかわりを通して、郷土の多摩川から全域に興味・関心を広めていく。また、まとめたことを映像として発表する活動も行う。

平成16年度 新規採択一覧(32/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-105	1	3121	多摩川を知り、自分たちができる環境浄化をめざす活動	大田区立中萩中小学校	学校長	須賀 伸子	東京都	多摩川の水中、水辺、干潟等に住む生きものを調べることによって多摩川の環境浄化をめざす環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-106	1	3121	多摩川(中流)における川に親しみ、河川環境維持向上を目指す活動	府中市立小柳小学校	学校長	田中 博	東京都	川で遊び学ぶ。川原に生えている植物の植生や飛来する野鳥、さらに、水質を調べたりする活動を通して地域と一体となり、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-107	1	3121	多摩川探検(多摩川の自然にふれ自然を愛し保全しようとする活動)	府中市立日新小学校	学校長	芳賀 一郎	東京都	隣接する多摩川の自然にふれ、動植物や川の流れ等の四季の変化を観察する体験活動を通して、自然を愛し守り育てようとする心情を培う。
16-3-2)-②-108	1	3121	多摩川(主に河口周辺)をよりよく知り、自然環境に親しみ、守っていく活動	大田区立萩中小学校	学校長	脇田 廣	東京都	本校の立地・環境条件により、多摩の様子を詳しく学習し、自然環境を守り育てる学習を推進する。合わせて国土の環境・自然愛護の指導をする。
16-3-2)-②-109	1	3121	プロジェクトイン野川野川から考える私たちの自然環境	調布市立石原小学校	学校長	寺木 秀一	東京都	総合的な学習の時間において野川に親しみ、野鳥、小動物などの観察などを通して環境保護、河川浄化への実践意欲を持たせる環境学習を推進する
16-3-2)-②-110	1	3121	浅川を遊べる川に	日野市立滝合小学校	学校長	太田 由紀夫	東京都	校庭前を流れる浅川にて生物調査や水質調査を行い、川についての知識を蓄えるとともに、地域の方々とともに水辺の楽校を充実させ川を憩いの場所としていく。
16-3-2)-②-111	1	3121	呑川・六郷用水における河川浄化と地域に愛着をもてる体験活動	大田区立女塚小学校	学校長	北村 則夫	東京都	地域を流れる呑川や六郷用水を学校ピオトープを学習の場として、河川浄化に取り組みながら、歴史と自然を愛する子どもを育てる環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-112	1	3121	私たちの町を流れていた玉川上水の支流調査	小平市立小平第九小学校	学校長	大矢根 怜子	東京都	玉川上水の歴史を知り、その支流の流路を調べることにより、私たちの生活と多摩川の結びつきを学習します。水のたいせつさを知ることができます。
16-3-2)-②-113	1	3121	多摩川と仲良くなろう	羽村市立羽村東小学校	学校長	斎藤 讓	東京都	触れて、嗅いで、聞いて、見て、命のつながりを川で学ぶ。これを基に、保護者、地域ボランティアと共に、郷土愛、河川環境の浄化に対する関心を高める教育活動に取り組む。

平成16年度 新規採択一覧(33/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-114	1	3121	見つめよう！思いを発信しよう！大好きな野川(環境教育、心の教育)	小金井市立小金井第一小学校	学校長	福元 弘和	東京都	・子ども達が自らの課題をもち、グループごとに「野川」を中心に活動を広げる。また、野川に親しむ地域者として、提言したりアピールしたりする等、様々な思いを発信していく。
16-3-2)-②-115	1	3121	新中川河川敷活用いきいき活動プラン	江戸川区立上一色小学校	学校長	鈴木 禮子	東京都	学校と地域の方々が協力して、河川敷に「生活科・理科・総合学習園」を作り、授業に活用する。
16-3-2)-②-116	1	3121	多摩川から学ぶ総合学習	私立啓明学園初等学校	学校長	佐々 信行	東京都	学校の近くを流れる多摩川を素材とした総合学習を、各学年の発達段階に応じて組織していく。川・生き物・暮らしに焦点をあてた学習を展開する。
16-3-2)-②-117	1	3121	浅川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	八王子市立榎原小学校	学校長	徳満 哲夫	東京都	川で遊び学ぶ。それをベースに地域と一体となり、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-118	1	3121	多摩川における川で遊び、学び、働く活動	大田区立嶺町小学校	学校長	森 俊一郎	東京都	川で遊び、川で学び、川に奉仕する嶺町小学校の子どもたちは、いつも川共にある。川から遠のいた都会の暮らしに多摩川の自然を呼び戻し、地域共にある自然とのかかわりを大切にする活動に取り組む
16-3-2)-②-119	1	3121	自分の思いや願いが生きる多摩川での総合的な学習	府中市立四谷小学校	学校長	入田 康可	東京都	多摩川での自然観察、ネイチャーゲーム、環境調査など体験活動を通して、多摩川の豊かな自然と触れあい、豊かな情操と自然を愛護する態度を育む。
16-3-2)-②-120	1	3121	多摩川探検を通して、川に親しみ自然理解を目指す活動	府中市立本宿小学校	学校長	浅川 宏	東京都	川について調査したい課題を決め、ゲストティーチャーとともに川から学ぶ。身近な地域の自然を知り、分かったことを下の学年・保護者・地域の方に伝えていく。
16-3-2)-②-121	1	3121	多摩川における川に親しみ環境について考えさせる活動	府中市立南白糸台小学校	学校長	上床 美嗣	東京都	多摩川に親しみ、学ぶ、それを基盤に保護者や地域と一体となり、地域を愛し、誇れる地域をつくっていかうとする態度を養うと共に環境について考えさせる。
16-3-2)-②-122	1	3121	荒川における、川に親しみ河川浄化を目指す活動	江戸川区立大杉小学校	校長	佐久間 俊幸	東京都	自分の興味・関心に応じたテーマで荒川について学ぶ。またクリクリーンエイド活動を通じて、河川浄化を目指す環境教育に取り組んでいる。

平成16年度 新規採択一覧(34/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-123	1	3121	「多摩川の水と緑と仲よくしよう」	府中市立矢崎小学校	校長	高橋 大造	東京都	多摩川の水・魚・虫・鳥・植物・地形・景色などに、長期にわたって親しみ、また、観察・調査し、私たちの生活とのかかわりを探り、多摩川の水や動植物などを愛護する子どもを育成する。
16-3-2)-②-124	1	3121	総合的な学習の時間「環境」における金目川の水生生物調査	神奈川県立五領ヶ台高等学校	学校長	風間 健治	神奈川県	学校の近くを流れる金目川に生息する水生生物が季節、水温の変化とともにどのように変化するかを調べることを通じて河川に親しみ理解を深める。
16-3-2)-②-125	1	3121	千の川における河川浄化を含む環境教育	茅ヶ崎市立円蔵小学校	学校長	高橋 壽	神奈川県	校庭脇を流れる千の川を軸として、魚・野鳥・昆虫などの生き物の観察および水質調査、浄化活動などを行う
16-3-2)-②-126	1	3121	とびだせあそびたい	早川町立早川南小学校	学校長	中山 守	山梨県	身の回りの自然の様子に関心をもち、人や自然とかかわりながら遊ぶ楽しさを味わう
16-3-2)-②-127	1	3121	チャレンジ・発見・私たちの釜無川～川の達人とチャレンジしよう～	韮崎市立韮崎北西小学校	学校長	野一 廣	山梨県	釜無川の水量や水質の測定・検査。水生動物や植物・石などの採取や調査。川と人間の生活の関連など児童の興味・関心にそった課題を体験活動を通して追究していく。
16-3-2)-②-128	1	3121	大武川の自然に関する自ら学び自ら考える力を養う総合的な学習の推進	武川村立武川小学校	学校長	横小路 允子	山梨県	大武川およびその周辺の自然(地形地質、植生、水生生物他)を観察し、自から学び自ら考える力を養い、主体的に課題解決したり、学習したことを表現する総合的な学習を推進する。
16-3-2)-②-129	1	3121	帯那川及び千代田湖の浄化を目指す活動	甲府市立千代田小学校	学校長	丹沢 武男	山梨県	千代田湖及び帯那川の水質検査等による汚染原因の調査をもとに、地域と一体となり、河川及び湖の浄化を目指す環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-130	1	3121	矢代川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	上越市立和田小学校	学校長	草野 正信	新潟県	川で遊び、学ぶ。それをベースに地域と一体になり、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-131	1	3121	川に学ぼう	安田町立大和小学校	学校長	齊藤 新治	新潟県	川原の散策、魚釣りなど川に親しみながら、川と生活について調べたり考えたりする。また、それらの活動から学んだことを発信したり、環境保全の取組をする。

平成16年度 新規採択一覧(35/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-132	1	3121	加茂川で川に親しみ、生態系を理解しながら河川の浄化を目指す活動	加茂市立石川小学校	学校長	清野 博	新潟県	川に関する様々なことを地域の方々の協力を得ながら調べ、それをベースに河川浄化を目指す環境教育に取り組む
16-3-2)-②-133	1	3121	「栗ノ木川ルネッサンス・プロジェクト」	新潟市立沼垂小学校	学校長	藤井 保男	新潟県	地域を流れる都市河川である栗ノ木川の再生を目指した活動を通して、地域における新たなネットワークを形成し、川を中心としたまちづくりへと発展させる。
16-3-2)-②-134	1	3121	「川とわたし—駒林川を探るⅡ—」	京ヶ瀬村立駒林小学校	学校長	五島 由美子	新潟県	1年次の調査活動を基盤とし、駒林川と地域とのかかわりを一層深く追求していく。その中からさらに考えを広げ、阿賀野川水系の調査活動を展開し、人間と川の調和的なあり方に迫っていく。
16-3-2)-②-135	1	3121	中学生環境会議	小出町立小出中学校	学校長	松田 紀孝	新潟県	地域環境ボランティア協議会の全面協力のもと、校舎周辺を流れる古川の現地踏査を通じ、身近な自然特にホタル生息に必要な環境条件について考えを深める。
16-3-2)-②-136	1	3121	神代川に生息する淡水魚、ホタルの観察	氷見市立湖南小学校	学校長	清水 英行	富山県	神代川で淡水魚やホタルの観察を通して、魚や昆虫に住みやすい水環境の保全を地域と一体となって進める
16-3-2)-②-137	1	3121	黒川や熊野川に親しみ、川に学ぶ活動	大山町立福沢小学校	学校長	永森 悦子	富山県	川で遊び、学ぶ。それを基に、自分たちの生活と川とのかかわりや川から受けている恩恵に気づき、川を大切にしていこうという働きかけを行う。
16-3-2)-②-138	1	3121	地域の中心を流れる天竜川から端を発し、上伊那の文化・伝統・産業・歴史を支えてきた河川の役割や、これからの川について学びを深める	箕輪町立箕輪中学校	学校長	小林 通昭	長野県	天竜川を中核に据え、自然環境・産業・歴史などの分野で、地域との関わりやそこに携わる人に触れ、視野を広げると共に、河川の役割を実感させていく。
16-3-2)-②-139	1	3121	身近な河川でのアレチウリ駆除を通じたボランティア体験活動	長野市立櫻ヶ岡中学校	学校長	坂口 昌夫	長野県	総合的な学習の中で1学年ではボランティア活動を取り上げている。その体験的な活動の柱の一つとして身近な河川のアレチウリ駆除を取り上げる
16-3-2)-②-140	1	3121	千曲川水系における水質調査および河川浄化を目指す活動	長野県立須坂園芸高等学校	学校長	北原 光博	長野県	千曲川水系河川の水質調査に取り組むことで水の重要性を再確認し、また、河川浄化に取り組むことで環境教育の必要性を深める。

平成16年度 新規採択一覧(36/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-141	1	3121	小沢川に親しみ、河川浄化を目指す活動	伊那市立伊那小学校	学校長	松田 泰俊	長野県	川で遊び、学ぶ。それをベースに地域と一体となり、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-142	1	3121	三峰川に親しみ、河川美化を目指す活動	長谷村立長谷小学校	学校長	三澤 久夫	長野県	学校近くの三峰川や美和ダム湖を活動エリアに、そこで遊ぶことを通して、自然や生物等について学ぶ。また、地域と一体となり、河川美化を目指す環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-143	1	3121	立場川・せせらぎ園の環境浄化	富士見町立本郷小学校	学校長	清水 伴正	長野県	川で遊び、学ぶ。それをベースとして、全校児童、PTA、地域の方々と共に、自分たちの手で河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-144	1	3121	鹿塩川、小渋川、小渋ダムをフィールドとした調査活動および体験活動	大鹿村立大鹿中学校	学校長	吾妻 秀一	長野県	河川の水質検査、水生生物調査、三六災害と河川改修の歴史、小渋ダムの機能など、ふるさとの川を多面的に見つめる総合的な学習に取り組む。
16-3-2)-②-145	1	3121	赤野田川に親しみ、メダカを守り、郷土愛をはぐむ活動	長野市立川田小学校	学校長	宮下 助俊	長野県	学校の横を流れる赤野田川のメダカが、ここ数年激減している。そこで4年生が総合的な学習の時間に、メダカの棲む川やふるさとを守ろうと取り組んでいる。
16-3-2)-②-146	1	3121	拾ヶ堰の歴史を知り、堰の浄化を目指す活動(拾ヶ堰クリーン大作戦)	豊科町立豊科南小学校	学校長	松澤 千年	長野県	拾ヶ堰とその周辺のゴミ拾いを全校で行うことにより、環境に対する意識を高め、自分たちの地域をきれいにしようとする気持ちを育てる。
16-3-2)-②-147	1	3121	依田川に生息する生物の調査及び繁殖と河川の整備活動	丸子町立丸子北中学校	学校長	藤塚 勇	長野県	依田川に生息する溪流魚のふ化、飼育、放流と蜚や水生生物の調査研究を行う。また、依田川河川敷でコスモス栽培、草刈り、ゴミ拾いをし、河川環境整備も行う。
16-3-2)-②-148	1	3121	篠ノ井地区を流れる堰や千曲川水系の水質調査および、環境保全を目指す活動	長野市立通明小学校	学校長	徳嵩 雄司	長野県	千曲川水系における水質調査や生態系の調査を行い生活排水が下流域の人たちの水質を汚染していることに気がつき持続可能な社会を目指そうとする子どもを育成する
16-3-2)-②-149	1	3121	ぼくたち・わたしたちの「浅川」探検隊	長野市立湯谷小学校	学校長	杉村 好弘	長野県	浅川を探検し親しむ中で、地域の環境を考え、自然との共生を目指す活動

平成16年度 新規採択一覧(37/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-150	1	3121	みんなの麻績川をきれいにしよう！アレチウリを退治しよう！	麻績村立麻績小学校	学校長	川手 弘行	長野県	自分達の村を流れる麻績川をいつまでもきれいに、そして大切にしていけるために村の人達と協力して川の環境を守りアレチウリを駆除していく
16-3-2)-②-151	1	3121	アマゴの稚魚飼育放流活動	白鳥町立石徹白小学校	学校長	和田 登	岐阜県	アマゴの稚魚を育て学校近くの川に放流する。また、カワゲラウォッチング、魚釣り、川の清掃、調べ学習、俳句作り、看板立てなどの取り組みをする。
16-3-2)-②-152	1	3121	「土岐川自然ふれあい広場」に夢を咲かせよう！	瑞浪市立土岐小学校	学校長	加知 久宗	岐阜県	学校の前の「土岐川自然ふれあい広場」の豊かな自然を生かした『ふるさと学習』を展開し、タナゴやホタルの住める場にしようという、子ども達の夢を咲かせる。
16-3-2)-②-153	1	3121	相川における環境学習と水辺探検	垂井町立垂井小学校	学校長	溝口 守	岐阜県	相川を観察したり調べたりしながら、川に親しみ自然のすばらしさにふれることで、環境に興味をもち、自分たちができることを実践する。
16-3-2)-②-154	1	3121	わたしたちの桂川、揖斐川	揖斐川町立大和小学校	学校長	細野 矩義	岐阜県	わたしたちの町を流れる桂川、揖斐川について体験的学習を進める。カワニナ放流、水質検査、カワゲラウォッチング、交流会、発表会を行う。
16-3-2)-②-155	1	3121	川の生き物や川の自然に親しむ活動	揖斐川町立北方小学校	学校長	折戸 省三	岐阜県	川に親しむため、川に生息する魚を調べたり、つりをしたり、船に乗るなどの活動をする。カワゲラウォッチングをして水生昆虫から川の状態を調査する。
16-3-2)-②-156	1	3121	矢作川における、川に親しみ、生態系を守り美化や歴史を考える活動	岡崎市立大門小学校	学校長	野本 欽也	愛知県	川と親しみ、自然の営みや歴史的な価値にふれ、川を思いやる豊かな心を育て、地域と一体となった人文的な環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-157	1	3121	ふるさとを流れる多度川や湧き水に親しみ、水を守るための活動	多度町立多度北小学校	学校長	伊藤 新司	三重県	地域を流れる多度川や湧き水を調べ、水に親しみ、水を大切にすることを育て、ふるさとの水を守ろうとするために、自分たちでできることを見つけ、活動する。
16-3-2)-②-158	1	3121	安楽川と鈴鹿川に遊び・親しみ、自然環境保全の心を育む活動	鈴鹿市立井田川小学校	学校長	杉本 君枝	三重県	安楽川と鈴鹿川に遊び・親しみ、地域の「ひと・もの・こと」を通して地域の自然を愛する心をはぐくみ、環境保全に取り組む環境教育。

平成16年度 新規採択一覧(38/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-159	1	3121	藁科川のよさに気づき、このよさを守り発展させる活動	静岡市立中藁科小学校	学校長	酒井 義幸	静岡県	地元藁科川で遊び、学ぶ。それをベースに藁科川のよさに気づき、地域と一体となり、そのよさを守るために河川浄化をめざす環境教育に取り組む
16-3-2)-②-160	1	3121	安倍川は、ぼくら私らの遊び場だ～かしこさ、やさしさ、たくましさを育てるふるさと「しずなか」学習～	静岡市立賤機中小学校	学校長	佐藤 考致	静岡県	安倍川で活動することを通して、川の良さ、川をめぐる人々の努力に気づき、地域と一体となって河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-161	1	3121	柿田川における自然観察学習を環境改善まで深める活動	清水町立清水小学校	学校長	倉澤 庄次郎	静岡県	「生きる力」を育成するためには何よりも子供の「学びへの意欲」が必要である。自然と人と生き物との触れ合い活動を柿田川添いの自然観察園「教材園」で展開している
16-3-2)-②-162	1	3121	安倍川とその流域を対象とした横断的・総合的な学習	静岡市立駒形小学校	学校長	丸山 修平	静岡県	安倍川とその流域の動植物の生態、水質等の環境、流域の歴史や産業等を対象にした、個人や小集団の課題に沿った調査・研究活動などの横断的・総合的な学習
16-3-2)-②-163	1	3121	熊切川において川に親しみ森林保護及び河川浄化を目指す活動	春野町立熊切小学校	学校長	大場 順子	静岡県	熊切川で遊びや活動を通して川や周囲の自然環境を学ぶ。又地域の自然保護団体とともに森林保護及び河川浄化を目指す環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-164	1	3121	佐鳴湖の環境について考えよう	浜松市立入野小学校	学校長	畑 すみ子	静岡県	佐鳴湖を素材にして考え、学ぶ。水質・ごみ・生物・浄化施設・浮き漁礁などについて、地域の人たちの話を聞いたり調べたりして、佐鳴湖の環境について調べる。
16-3-2)-②-165	1	3121	大見川の自然のすばらしさを体験させ、河川を愛護する気持ちを育む活動	中伊豆町立大見小学校	学校長	梅原 よし江	静岡県	大見川の自然に親しむ体験活動を通して、大見川の自然のすばらしさを体で感じ取らせ、河川を愛護する気持ちを育てる。
16-3-2)-②-166	1	3121	富士川と共に生きた私たちの祖先の暮らしの追究	富士宮市立西小学校	学校長	阿武 誠	静岡県	富士川を運搬手段として暮らしに役立ててきた先人の知恵と努力に触れると共に、豊かな生活を守るために富士川を活かしていく方法を追究する。
16-3-2)-②-167	1	3121	ビオトープを活用した保育体験実習—命と自然の大切さを知ろう—	静岡県立静岡工業高等学校	学校長	松島 忠範	静岡県	保育園児を学校に招き、ビオトープの自然環境の中で、保育体験実習をし、高校生が保育園児に自然の大切さを教えると共に、自らも自然に育まれた命の尊さを理解する。

平成16年度 新規採択一覧(39/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-168	1	3121	狩野川に親しみ河川浄化を目指す活動	天城湯ヶ島町立湯ヶ島小学校	学校長	菊池 裕子	静岡県	狩野川で遊び、水生生物の採取と観察を行い、河川浄化を目指す環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-169	1	3121	安倍川の自然環境調査を通して地域の川に親しみ、愛護する活動	静岡市立梅ヶ島小学校	学校長	松山 薫	静岡県	安倍川(本流、支流)で遊び、流域の自然に触れる。源流を探る、川の生き物を調べる、伏流水の性質を調べる、河原やその周辺の植物を調べるなどの活動を行う。
16-3-2)-②-170	1	3121	安食川の流れの環境化学的な考察～源流から琵琶湖まで～	滋賀県立彦根工業高等学校	校長	廣谷 明	滋賀県	地域を流れる安食川の源流から下流までを対象として水質調査を広範囲に行い、身近な河川環境問題について考察し、生徒の環境保全を担う資質と知的資産を養う
16-3-2)-②-171	1	3121	「野洲川から水環境を学ぶ」環境学習	滋賀県立甲西高等学校	学校長	脇阪 駿	滋賀県	野洲川の実習から川の水環境について学び、さらに森林における土壌環境、琵琶湖の水質まで発展し水環境全般について考える。また、可能ならば地域の人々との意見交流会を持ち総合的に判断する能力を養う。
16-3-2)-②-172	1	3121	県内主要河川のヨシノボリ属分布調査	滋賀県立膳所高等学校	学校長	西岡 宏堂	滋賀県	夏期の長期休業中を利用し、野洲川を中心に県内各河川のヨシノボリ属の生息分布を調査し、ダムや堰の人工構造物の影響と河川環境の関係を研究する。
16-3-2)-②-173	1	3121	瀬田川における環境学習	滋賀県立瀬田工業高等学校	学校長	平野 勝美	滋賀県	瀬田川での水質調査、瀬田じみの研究等を通して環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-174	1	3121	ふるさと“つつじヶ丘ビオトープ”を作ろう	亀岡市立つつじヶ丘小学校	学校長	卯滝 正	京都府	つつじヶ丘の自然を取り込んだ“つつじヶ丘ビオトープ”を建設し、そこを拠点として郷土の自然と親しみ、守り育てる様々な活動を行う。
16-3-2)-②-175	1	3121	総合的な学習「水」	京都市立修学院小学校	学校長	福永 伸悟	京都府	4年生の総合的な学習の時間に校区を流れる河川を調べ、自然の水のすばらしさや環境問題について自らの考えを持ち、学校の内外に訴えたり実践活動を行ったりする。
16-3-2)-②-176	1	3121	茶屋川を取り巻く環境ネットワーク調査活動	阪南市立箱作小学校	学校長	指吸 由利子	大阪府	茶屋川周辺の環境(森、ため池、田畑、護岸、排水、生物)を調査し、まとめる。そして、校区にある対照的な田山川との比較を通し、土地利用のあり方を探る。

平成16年度 新規採択一覧(40/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-177	1	3121	河童(かわっぱ)GO!GO! ～みんなの水辺の物語～	貝塚市立南小学校	学校長	藤並 正己	大阪府	近木川に入り、水辺の動植物や粘土、石等の様々な自然とふれ合いその豊かさや楽しさを発見する中で、近木川を身近に感じ、守っていかうとする心情を育てる活動
16-3-2)-②-178	1	3121	ビオトープ田原「ホタルをとばそう」プロジェクト	四条畷市立田原小学校	学校長	藤本 ?雄	大阪府	ビオトープ田原の「ドッピー広場」に「ホタル」をとばすために、ホタルの学習、ホタルが住める環境づくりなどについて、地域と連携を図りながら展開していく。
16-3-2)-②-179	1	3121	進め「鴨川」探検隊	社町立鴨川小学校	学校長	廣畑 貞一	兵庫県	鴨川とその支流を探検し、川と人々との生活の結びつきを知る。鴨川に入り、魚貝類や生物、水生昆虫を調べ、その生態を知り川の汚れに関心を持つ。
16-3-2)-②-180	1	3121	山田川に親しみ、環境を守る活動	小野市立市場小学校	学校長	藤井 龍乗	兵庫県	山田川での生物観察や散策、水遊びを通して、自然に親しみ、自然に対する愛情を育てる。そして、地域にも活動内容を情報発信し、一体となって水辺の環境を守る取り組みを実施する。
16-3-2)-②-181	1	3121	吉野川探検を通して、学習課題を見つけ、川の大切さに気づき、啓発する活動	五條市立阿太小学校	学校長	北野 華城	奈良県	吉野川の探検を通して、自ら課題を見つけ、解決するための方途を探り、他の人にも知ってもらおうとする意欲をもつとともに啓発活動に主体的、創造的に取り組む。
16-3-2)-②-182	1	3121	広川の生態系研究と環境保全	広川町立津木中学校	学校長	小林 光洋	和歌山県	ゲンジボタルの飛翔調査や飼育観察と広川の水生生物調査や水質調査を中心に広川の生態系を研究し、広川の環境保全活動を進め、情報を発信していく。
16-3-2)-②-183	1	3121	日置川上流部に棲む小生物の研究を通して、よりよい河川環境を考える	日置川町立川添中学校	学校長	森脇 敏文	和歌山県	日置川上流部に棲む小生物(カジカ・蛙・ホタル等)の生態観察や研究を通してよりよい河川環境とは何かを考えると共に河川清掃活動等も実施する。
16-3-2)-②-184	1	3121	熊野川に親しみ河川浄化を目指す活動	新宮市立蓬莱小学校	学校長	下川 俊司	和歌山県	ふるさとの自然に親しむことを目的とし、指標水生昆虫調査、筏作り、カヌー教室などの川を利用した遊びの体験、児童の興味を持った河川の水質検査をおこなう。
16-3-2)-②-185	1	3121	熊野川(高田川)に親しみ河川愛護を目指す活動	新宮市立高田小学校	学校長	田中 信秀	和歌山県	自分達の身近な河川の良さを再確認することを目的とし、水質調査や指標水生昆虫調査、下流の蓬莱小学校との学習交流などをおこなう。

平成16年度 新規採択一覧(41/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-186	1	3121	キラキラ馬木っ子川(大馬木川)・砂田川における川に親しみ河川環境保護をめざす活動	横田町立馬木小学校	学校長	吉川 陽一郎	島根県	旧建設省の「水辺の楽校モデル事業」第一号として校地内に流れる砂田川整備を契機に総合的な学習で川をフィールドとした学習を取り入れ4年目となる。
16-3-2)-②-187	1	3121	玉湯川に親しみ、ふるさとを大切に思う心を育てる活動	玉湯町立大谷小学校	学校長	錦織 明	島根県	地域の人や大谷幼稚園の園児と一緒に水生生物の調査や水質調査等を行うことで、自然に親しみながら環境保全の大切さを学ぶとともに愛郷心を培う。
16-3-2)-②-188	1	3121	総合的な学習の時間における河川を題材とした活動	江津市立郷田小学校	学校長	岡 隆夫	島根県	江の川の生き物や環境を調べる活動を通して地域の自然や環境について理解を深め興味関心を高める。
16-3-2)-②-189	1	3121	カジカちゃんの家・猪目川を守ろう	平田市立鱒淵小学校猪目分校	学校長	富田 真樹	島根県	カジカガエルの毎日の観察・飼育・放流活動や、総合的な学習の時間でのテーマ研究やクリーン活動などにより、ふるさとの清流を守ろうとする態度を育てる。
16-3-2)-②-190	1	3121	サケの帰る川、唐川川水辺環境保全活動	平田市立鱒淵小学校	学校長	富田 真樹	島根県	サケが住める環境づくりを図るため、清掃活動や水質検査、川の観察また地域住民への啓発活動を展開し、唐川川の水辺環境保全活動に取り組んでいる。
16-3-2)-②-191	1	3121	斐伊川流域圏における生物と水質の比較	仁多町立三成小学校	学校長	浜田 満明	島根県	斐伊川の源流から宍道湖まで、流域圏としての斐伊川ととらえ、その生き物を調査し、森林や河川の環境について学び、斐伊川流域の環境を守る活動を行う。
16-3-2)-②-192	1	3121	河川流域の複数中学校とインターネット連携した河川をテーマとした総合学習の取り組み—第3年次—	倉敷市立南中学校	学校長	石井 浩三	岡山県	全地域をインターネットで連携し複数校共同の総合学習の実践(休日活用によるフィールドワーク確保、携帯電話利用の資料収集、共同HP運営によるデータ交流)
16-3-2)-②-193	1	3121	銅山川(伊予川)とその支流について知り、考え、川とともに生きる活動	山城町立政友小学校	学校長	嵩原 彰	徳島県	銅山川で遊んだり、調べたりする。それをベースに地域と一体となり、河川の浄化や川と共に生きる環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-194	1	3121	金倉川・西汐入川における、川に親しみ環境問題を考える活動	丸亀市立城坤小学校	学校長	金山 達夫	香川県	川で遊び、生き物や水の汚れ調べなどの体験活動を行う。そして、昔の川の様子と比較した今の川の現状を知り、地域の環境を守るために自分達ができることを考え、実践していこうとする態度を養う。

平成16年度 新規採択一覧(42/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-195	1	3121	土器川探検	琴南町立東小学校	学校長	吉本 弘	香川県	土器川での自然体験活動を通して、子どもたちの豊かな感性を育て、郷土を愛する心や社会規範・道徳性を培う。
16-3-2)-②-196	1	3121	金倉川に親しみ、河川浄化を目指す活動	善通寺市立竜川小学校	学校長	唐木 裕志	香川県	川の様子の見学や調査活動を行い、川の汚れや水の使われ方、地域の人々にとっての役割を知る。それをベースに河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-197	1	3121	学校ビオトープと校区の河川を結ぶ、地域の淡水生物の飼育と研究	高松市立檀紙小学校	学校長	鍋嶋 豊	香川県	地域の水環境を素材とした総合的な学習の中で、ビオトープの整備と希少淡水生物の飼育・増殖に取り組む。
16-3-2)-②-198	1	3121	土器川における、川に親しみ、環境問題を考える活動Ⅱ	丸亀市立城辰小学校	学校長	横井 寛	香川県	4年生土器川探検隊が、調査や見学等の体験活動を行う。地域の環境を守るために、自分たちができることを考え、クリーン活動等呼びかけて実践していく。
16-3-2)-②-199	1	3121	「自然をはぐくみ、地域の人々が安らぐ憩いの場」のデザイン	松山市立南第二中学校	学校長	松岡 洋三	愛媛県	地域の人々の憩いの場として泉を再生したい。そのため「重信川の自然をはぐくむ会」の協力を得ながら、生徒が主体となって新しい松原泉のデザインを考案する。
16-3-2)-②-200	1	3121	総合学習「肱川と生きる」及びイベント「菜の花フェスタ」	愛媛県立大洲農業高等学校	学校長	平野 栄	愛媛県	「肱川と生きる」の共通テーマで、川に関わる自然・文化・生活などを学習して、仕上げとしてイベント「菜の花フェスタ」を開催して、流域住民と交流を図る。
16-3-2)-②-201	1	3121	ふれあい学習「環境」～私たちの肱川を守ろう～	大洲市立肱東中学校	学校長	中野 伸一	愛媛県	「肱川を守ろう」をテーマに、肱川について学習し、水生生物や水質の調査・河岸のゴミの調査や回収などを行い、環境保全のための実践的態度を育てる。
16-3-2)-②-202	1	3121	新莊川清流を守る事業	須崎市立上分小学校 須崎市立上分中学校	学校長	吉村 正美・野	高知県	校区の清流新莊川の清掃活動を小中学校の児童生徒が縦割り班を作り、異年齢集団で地域・保護者と一緒に行い、水生昆虫の観察や水遊び・水泳などの水に親しむ活動を実施。
16-3-2)-②-203	1	3121	「はしかみ」の自然や人や文化に親しもう	宿毛市立橋上小学校	学校長	宮尾 千鶴子	高知県	相互に位置する霊峰篠山と松田川流域について、登山や川遊び、調べ学習を通して、自然を体験し、自然を愛護する態度や環境保全への認識を育成する活動

平成16年度 新規採択一覧(43/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-204	1	3121	わたしたちの川ものべ川	土佐山田町立楠目小学校	学校長	原 豊之	高知県	物部川や物部川流域また、他の河川での学習や体験活動を通して、川や地域の自然に親しむとともに、環境をまもるために自分たちができることを考え実践する。
16-3-2)-②-205	1	3121	後川における川に親しみ、河川を大切にしていこうとする心を育てる活動	中村市立東山小学校	学校長	田中 智	高知県	川で遊び、学ぶ。後川の今と昔、暮らしとのかかわりを学習し、河川を大切にしていこうとする心を育てる環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-206	1	3121	中筋川を知ろう	中村市立中筋中学校	学校長	中川 洋介	高知県	総合的な学習において、地域に流れる中筋川を調べ、川と人とのつながりを学ぶ
16-3-2)-②-207	1	3121	矢部川の生き物に親しみ、河川の愛護を目指す活動	瀬高町立水上小学校	学校長	中村 イソ子	福岡県	川の生き物を調べ、川に親しむ。また、矢部川と筑後川の水害を調べる。それらを基に地域のひと・もの・ことにかかわっていき、河川愛護に取り組む。
16-3-2)-②-208	1	3121	私たちの遠賀川・西川	鞍手町立室木小学校	学校長	高橋 幸子	福岡県	地域の川である西川について環境調査等を行い環境問題や環境保全について考えたり実践したりできる環境教育に取り組む
16-3-2)-②-209	1	3121	守ろう！ 私達の筑後川	三井郡北野町立弓削小学校	学校長	林 ヒデヨ	福岡県	校区内の水路の水の様子を調べることを通して、自分と筑後川とのつながりについて考え、自分の水への関わり方を見直すことを目指す環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-210	1	3121	ふるさと志佐川から知る「くらしと世界」	伊万里市立滝野中学校	学校長	鶴田 賢聖	佐賀県	川の水質や微生物の状況を知り、地域や環境の変化に目を向け、自然保護の啓発活動に取り組む。
16-3-2)-②-211	1	3121	高来町河川の水質調査	長崎県立諫早高等学校高来分校	学校長	中野 靖則	長崎県	高来町にある5河川(調査対象は3河川)の水質調査を行い、学校・地域における環境教育の向上をはかる。
16-3-2)-②-212	1	3121	長田川を探検することで、川に親しみ川に学ぶ活動	諫早市立長田小学校	学校長	小川 博行	長崎県	長田川の生物や植物、水質等について調べ、まとめて発表する。発展として、長田川の清掃活動を行ったり、諫早干拓や調整池等の調べ学習を行う。

平成16年度 新規採択一覧(44/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-213	1	3121	手熊川調査隊	長崎市立手熊小学校	学校長	松本 義巳	長崎県	総合的な学習において、手熊川の観察・調査を通して、川の流れに気づき、自分たちができる活動を考え、実践する
16-3-2)-②-214	1	3121	迫間川における川に親しみ、河川浄化を目指す活動	熊本県菊池市立龍門小学校	学校長	前川 嘉宏	熊本県	学校のすぐ下を流れる迫間川で遊び、学ぶ。また地域の特性(龍門ダム、農林業等)を生かした河川利用、河川浄化を目指す環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-215	1	3121	玉来川における、川に親しみ上流に住むものとしての河川浄化をめざす活動	産山村立山鹿小学校	学校長	佐藤 増夫	熊本県	玉来川(大野川水系)の上流・中流・下流を調査し、河川の様子や環境を学び、上流に住むものとして河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-216	1	3121	家庭の水の使い方を考え、三玉校区の河川環境を保全する活動	山鹿市立三玉小学校	学校長	田中 和平	熊本県	家庭、学校の排水口を出発点に、地域の浄化施設や河川の汚染状況を調査し、その原因を究明する。そのことを通して、自らの家庭の排水を極力汚さず、河川環境を保全することのできる実践力を養い、地域にも発信する活動。
16-3-2)-②-217	1	3121	門前川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	御船町立木倉小学校	学校長	赤星 圭一	熊本県	川で遊び、学ぶ。それをベースに地域と一体となり、河川浄化を目指す環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-218	1	3121	菊池川に親しみ、河川汚濁の実態を知り、浄化の取り組みを学ぶ活動	山鹿市立山鹿小学校	学校長	兎玉 太一	熊本県	菊池川に棲む生き物(魚、鳥)を調べる活動等を通して菊池川に親しみをもつ。また菊池川のすばらしさを守るために自分たちができることを学習する。
16-3-2)-②-219	1	3121	菊池川及び江田川に親しみ、自分たちでできる河川浄化を目指す活動	菊水町立菊水中央小学校	学校長	式守 幸藏	熊本県	自分たちが育ち、遊んだ身近かな川から課題を見つけ探究し学ぶ。地域とも一体となり、河川の生き物や水質等を調査し、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-220	1	3121	みどり川を中心にした環境教育	甲佐町立乙女小学校	学校長	佐藤 啓二	熊本県	身近な自然環境である「みどり川」での体験活動を中心に、地域の方々との連携により、自分たちの環境は、まず自分たちで守るという意識を育てる。
16-3-2)-②-221	1	3121	筑後川最上流域に住む私たちにできる活動	小国町立万成小学校	学校長	寺井 茂幸	熊本県	山、川、海のつながりを学ぶ。それをベースに地域と一体となり、植樹活動や河川浄化を含めた様々な環境教育に取り組む。

平成16年度 新規採択一覧(45/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-222	1	3121	滝川における川に親しみ、滝川を守り伝えていく子どもを育成	西原村立河原小学校	学校長	中川 秀喜	熊本県	川と川の周辺の環境を調査し、川を守り、伝えていこうとする子どもを育成するための、地域と一体化となった環境教育に取り組む
16-3-2)-②-223	1	3121	緑川における川に親しみ河川浄化をめざす活動	矢部町立浜町小学校	学校長	西村 登	熊本県	校区内の河川や緑川(一級河川)の上・中・下流域で、川とふれあう活動や水質調査活動を行い、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-224	1	3121	白川及びその支流に根ざした生活文化を学び、自然環境保護を目指す活動	久木野村立久木野中学校	学校長	市原 和幸	熊本県	久木野村を流れる白川及びその支流に昔からある生活文化を学ぶことを通して、河川の浄化や環境保護を自ら進めていく態度や具体的実践力を養う活動に取り組む。
16-3-2)-②-225	1	3121	白川に親しみ、白川をみつめ、私たちの白川をよりよくしていく活動。	久木野村立久木野小学校	学校長	浅尾 三郎	熊本県	白川を舞台にさまざまな体験活動を通して、くらしと結びつけて白川をみつめることから出た課題を解決することにより、私たちの白川をよりよくしていく活動。
16-3-2)-②-226	1	3121	白川大発見	熊本市立慶徳小学校	教諭	杉水 修	熊本県	校区を流れる白川の水質やごみ等を調べ、環境の改善に取り組む活動
16-3-2)-②-227	1	3121	総合的な学習「清和の川を調べよう」	熊本県清和村立清和中学校	学校長	鍋島 弘一	熊本県	清和村の川の水質調査、水道水の調査などから水をどのように保全していけばいいのかを深究していく。
16-3-2)-②-228	1	3121	地域を流れる大野川と親しもう	大分市立松岡小学校	学校長	渡辺 修	大分県	地域を流れる大野川を調べたり、渡り舟や笹追い込み漁などを体験したりして、大野川の歴史や環境を見つめるとともに地域の方々との交流をはかる。
16-3-2)-②-229	1	3121	川内川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	えびの市立飯野小学校	学校長	永友 康久	宮崎県	・川内川の水質汚染状況を調べる。・川内川の生きものについて調べる。・川内川をどのように利用してきたかを調べる。・川内川の歴史を調べる。・川内川フェスタ(11月実施予定)で発表する。
16-3-2)-②-230	1	3121	川内川に親しみ、河川浄化を目指す活動	えびの市立岡元小学校	学校長	馬場 真吾	宮崎県	川で遊び、川で学ぶ活動をベースに、地域を理解し、地域とともに、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。

平成16年度 新規採択一覧(46/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-231	1	3121	二俣川の自然に親しみ、郷土の川を大切にすることを育む活動	えびの市立上江小学校	学校長	富高 令子	宮崎県	二俣川の郷土探検や川遊びを通して、郷土の自然を大切にする心の教育や環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-232	1	3121	川内川のひみつをさがろう	えびの市立加久藤小学校	学校長	萩原 和範	宮崎県	川内川で遊び、学ぶ。身近に流れる川内川の実態を捉えたり、その歴史を調べたりする活動を通して、川内川よさに気づくとともに、地域の自然を守ろうとする環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-233	1	3121	大淀川及び小松川における川に親しみ河川浄化をめざす活動	宮崎市立西池小学校	学校長	黒木 康雄	宮崎県	身近な水や川に目を向けさせ、川で遊び、川で学ぶ。これらを基盤とし、地域と一体となり河川浄化をめざす環境教育へと発展させる。
16-3-2)-②-234	1	3121	大谷川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	宮崎市立小松台小学校	学校長	瀬戸口 輝昭	宮崎県	平成15年度の研究公開(学社融合実践研究公開、よみがえれ大谷川)をベースにさらに地域と一体となり、河川浄化をめざす環境教育に取り組む
16-3-2)-②-235	1	3121	遠田川探検隊	加世田市立小湊小学校	学校長	折田 浩仁	鹿児島県	遠田川の生き物や植物等の採集観察や川の水質、環境状況を調査することを通して河川愛護や環境保全への態度を育成する活動。
16-3-2)-②-236	1	3121	川内川は生きている	栗野町立轟小学校	学校長	橋口 昌文	鹿児島県	平成15年度に引き継ぎ、川遊びや生き物調べや水質調査等を継続し、川内川を取り巻く環境調査をいっそう深め、自然環境の保全の推進に努める。
16-3-2)-②-237	1	3121	総合的な学習の時間における河川(高山川)を題材とした活動	高山町立高山小学校	学校長	福原 良弘	鹿児島県	故郷、高山川で遊び、高山川を調べる活動を通して、その素晴らしさや大切さを感じ、郷土を大切にしようとする心情を育てる。
16-3-2)-②-238	1	3121	「私たちの川—島間川」島間川における川に親しみ、学び、大切にすることを旨とする活動	南種子町立島間小学校	学校長	町田 辰美	鹿児島県	校区内を流れる島間川(通称:しまんかわ)と友だちになろう!川と友だちになるために、一緒に遊び、学び考え、大切にすること。こどもエコクラブ活動を取り入れた河川愛護を目指す環境教育のプログラム
16-3-2)-②-239	1	3121	川崎川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	具志川市立赤道小学校	学校長	平 澄夫	沖縄県	総合学習の活動の中で川遊びや下水道調べなどの体験をする。それをもとに、地域の方々と共に学びを深め環境教育につなげる。

平成16年度 新規採択一覧(47/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-2)-②-240	1	3121	新川川に親しみ、河川環境を知る活動。	東村立高江小学校	学校長	仲地 末子	沖縄県	新川川を中心とした自然体験活動や、地域の方々からの聞き取り調査などを行い、河川の状況や変化の様子を知る環境教育に取り組む。
16-3-2)-②-241	1	3121	湧川マングローブ林を守ろう	今帰仁村立湧川小学校	学校長	座間味 法子	沖縄県	水辺の自然や生物の観察、マングローブの植栽など、河川浄化と河川景観の形成を目ざし、地域と一体となった環境教育を行う。
16-3-2)-②-242	1	3121	天願川を学び河川浄化を目指す活動	具志川市立天願小学校	学校長	与古田 徳造	沖縄県	川に親しみ、学び、地域と共に河川環境問題を考える環境教育に取り組む。
16-3-8)-3	1	3131	住民参加型地域防災支援体制のモデル化を目指した水難救助訓練と連携構築	NPO法人広域防災水難救助捜索支援機構東北広域基幹支部	支部長	伊藤 淳	宮城県	地域社会に根ざした住民による水難救助支援活動体勢の構築を目指し、ゴムボートやロープ、滑車等を使った流水域に対応した防災訓練を行う。
16-3-8)-2	1	3141	H14.7台風6号(北上川)の被災状況をハザードマップで検証	特定非営利活動法人災害サポーターシステム岩手	事務局長	小野寺 政勝	岩手県	平成14年7月に岩手県南部を襲い戦後3番目の大洪水をもたらした台風6号の出水状況・重要水防個所との関連を県民と共にハザードマップで検証
16-3-5)-1	1	3151	「川下り」河川情報アイ・Mapの製作～北上川版～	KappaClub関工(岩手県立一関工業高等学校)	教諭	佐々木 直美	岩手県	北上川の自然環境や先人の技術を、水辺プラザでの交流を目的に、川下りや散策などで活用できる、川下りマップとWeb掲示板のリンクを実現させ、みんなで川を見つめる新しいシステムを創造する。
16-3-4)-1	1	3151	「ふじしろ・三次元プロジェクト」ノウハウ公開による全国の野外体験活動活性化事業	子どもの水辺藤代町総合公園	事務局	高橋 晃雄	茨城県	「ふじしろ・三次元プロジェクト」が蓄積したノウハウを公開し全国の自治体での川での体験活動事業を活性化する。
16-3-4)-2	1	3151	「川の日」記念事業と水源地域体験ツアー	千葉県立関宿城博物館	館長	矢戸 三男	千葉県	「川の日」にちなみ近代産業遺産である関宿水閘門の見学会とカヌー通船・周辺の清掃作業及び水源地域体験ツアーの実施。
16-3-5)-2	1	3151	ラジオドラマ「雄物川物語」国土交通館「ぶらっと」放映	湯沢雄勝水資源開発研究会	代表	鶴沼 順二郎	秋田県	ラジオドラマを製作、コミュニティ放送局「FMゆーとびあ」及び湯沢河川国道事務所広報施設「国土交通館ぶらっと」大型スクリーンを利用して放映する

平成16年度 新規採択一覧(48/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-4)-3	1	3151	ウォーターフェア隅田川レガッタ	水の週間実行委員会	会長	近藤 徹	東京都	汚染から蘇った隅田川はダムや水路による水量の確保等の努力の賜物であることを広く認識していただくため、かつて「隅田川の花」と呼ばれたレガッタを復活する。
16-3-5)-3	1	3151	ビデオ作品『川が教えてくれたもの』の全国的な配布・普及活動	株式会社桜映画社	代表取締役	村山 英世	東京都	平成15年度の河川整備基金助成を受け現在製作中である長野県富士見高校の河川浄化活動を題材にしたビデオ教材を、総合科教育の教材として全国、中学・高校に幅広く配布・普及させ更なる河川愛護・環境教育啓発に努める。
16-3-4)-4	1	3151	河川における利水、治水施設等に関する見学会	学術団体日本河川開発調査会	担当理事	宮村 忠	東京都	河川と人間との結びつきを歴史的に見るとともに、河川および流域の現状や社会的背景、地理的要因などを解析する。
16-3-5)-4	1	3151	工業用水道事業における施設整備に関する情報のインターネット広報	社団法人日本工業用水協会	会長	神田 真秋	東京都	国民の工業用水道への理解を深めるため、全国の工業用水道事業における現有施設整備情報を電子化、データベース化し、インターネット上で閲覧、検索等できるシステムの形成を行う。
16-3-4)-5	1	3151	造水技術の普及啓発活動	(財)造水促進センター	理事長	藤村 宏幸	東京都	水資源の有効利用に資する造水・水処理先端技術を分かりやすく紹介する技術資料を作成し、一般に広く配布するとともに、セミナーを開催して造水技術普及啓発活動を行う。
16-3-5)-5	1	3151	河川ドキュメンタリー番組小矢部川・川物語(仮題)	財団法人富山・水・文化の財団	理事長	上田 宗彦	富山県	一級河川小矢部川は庄川との分離に代表される治水の結果、現在の豊かな川となりました。番組では、自然、治水、文化、産業、暮らしと未来を紹介します。
16-3-5)-6	1	3151	「天竜川の恵み～水資源と文化～」(仮称)テレビ番組の制作・放送	株式会社長野放送	代表取締役	佐久間 芳夫	長野県	天竜川の豊かな水資源の活用、流域の育んだ歴史と文化を紹介するため、テレビ番組(55分・2回)を制作・放送する
16-3-4)-6	1	3151	「打ち水」大作戦の全国展開	大江戸打ち水大作戦本部	事務局長	尾田 栄章	東京都	都心の気温を下げることを目的に、広く国民に楽しく打ち水に参加してもらいつつ、水の二次利用、水循環の重要性への関心を喚起する社会実験イベントの実施。昨夏の大成功をうけ、今年は全国各都市で展開。
16-3-5)-7	1	3151	中国太郎「江の川」流域資源PR事業	さくらえサロン	代表	河部 眞弓	島根県	中国太郎「江の川」の流域の自然、文化、歴史を探り、流域マップ(絵巻物)を作成し、多様なメディアで広報し、江の川の素晴らしさを多くの人に伝える。

平成16年度 新規採択一覧(49/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-8)-6	1	3151	魚に優しい水力発電所に関する調査と啓蒙	社団法人電力土木技術協会	会長	石井 清	東京都	魚に優しい水力発電所のあり方について、これまで行われてきた魚道のほか取水口、導水路、水車等水力発電所全体にわたっての方策を探り、その啓蒙を図る。
16-3-4)-7	1	3151	河川環境保護との連携による雨水貯留浸透の広報啓蒙活動	社団法人雨水貯留浸透技術協会	会長	高橋 裕	東京都	地域での河川環境保護活動と連携して、流域での雨水貯留や浸透による効果を現地での雨水教室開催など通じて啓蒙し、あわせて水循環の大切さを知る機会を提供
16-3-7)-1	1	3161	十勝川流域交流事業	川に学ぶ体験活動東北北海道協議会	代表理事	太田 昇	北海道	十勝川流域ネットワークをつくり、研修会・学習会イベント(川下り、川祭り)等を開催。川の指導者の育成、住民啓蒙のためのポスター、チラシの配布。
16-3-7)-2	1	3161	「水がきジャンボリー」inとかち(水辺ジュニアリーダー養成)	「水がきジャンボリー」inとかち	実行委員	千葉 よう子	北海道	川遊び、環境教育などのジュニアリーダー育成(人材育成)と「水辺の楽校」の先進的な活動の日常化を図る。
16-3-7)-3	1	3161	大滝根川流域自然環境写真コンクール	さくら湖自然環境フォーラム実行委員会	会長	鈴木 義孝	福島県	三春ダム湖(さくら湖)にそそぐ大滝根川流域の自然環境をテーマとした写真コンクールを開催する。
16-3-7)-4	1	3161	「水」を通しての上流水源地域と下流受益地との交流事業の実施	千葉県上下流交流事業実行委員会	会長	田辺 英夫	千葉県	千葉県の水源として将来重要な施設となる八ッ場ダム及び湯西川ダムの水源地域である群馬県長野原町及び栃木県栗山村と「水」を通じた各種交流を行う。
16-3-7)-5	1	3161	みんなで考える“いい川”“いい川づくり”2004年「川の日」ワークショップの開催	「川の日」ワークショップ実行委員会	実行委員	宮口 ? 勉	東京都	“いい川”とは何かをテーマに、国内外(日本、韓国等)の住民と河川管理者双方から事例を公募し、一堂に会して公開選考方式でワークショップを行う。
16-3-8)-13	1	3161	海辺ゴミサミット・つしま会議の開催と河川流出ゴミの抑制に関する啓蒙事業	クリーンアップ全国事務局	代表	小島 あずさ	東京都	海岸ゴミの問題改善に向けて、これまでの取組みや研究成果を踏まえ、具体的な改善システムの提示をする。また、民官学の協働による地域を越えた取組みの推進。
16-3-7)-8	1	3161	多摩川源流・中下交流及び源流・流域情報発信事業	多摩川源流研究所	所長	中村 文明	山梨県	水を生み出す多摩川の源流に焦点をあて、水環境や自然環境に関する国民の理解を深めることを目的に、源流と流域との体験交流事業や源流と流域の情報発信事業を推進する。

平成16年度 新規採択一覧(50/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-7)-9	1	3161	小矢部川展示資料館づくりとその普及イベント活動	小矢部川とまち創りを楽しむ会	代表	小山 春木	富山県	福岡防災センターを有効利用し、小矢部川の自然や文化・防災・環境学習できる展示資料館に関心を深めてもらうため、イベントを開催する。
16-3-8)-14	1	3161	河川環境メッセin岐阜2004の開催	岐阜県自然共生工法研究会	会長 岐	河村 三郎	岐阜県	失われつつある水辺環境を保全・創出し、次世代に豊かな自然環境を引き継ぐことをテーマとしたメッセを前年に引き続き開催。産学民官の自然共生の取り組みを広く紹介して自然共生の考え方を普及啓発する。
16-3-7)-10	1	3161	天竜川の市民団体連携センター作り	市民団体天竜川ゆめ会議	会長	福澤 浩	長野県	天竜川流域で活動する市民団体・個人・学校が活動内容を発表し交流し連携する川の市民団体連携センターを構築
16-3-8)-15	1	3161	「嘉瀬川杯・遣唐使船レース」の開催	遣唐使船レース推進協議会	会長	陣内 孝雄	佐賀県	中国の高僧「鑑真」の佐賀県嘉瀬津上陸にちなみ、一級河川嘉瀬川で遣唐使船型競漕用和船(12隻)によるレースを開催。地域交流で歴史文化と河川愛護・思想普及。
16-3-7)-11	1	3161	木曾三川で開催するヨシ原会議	木曾三川夢の郷を育む会	代表	伊藤 直之	愛知県	木曾三川を舞台とし、河川に群生するヨシ原の管理、利用、再生について、日本各地で活動する団体へも呼びかけて、住民団体の視点から議論する会議を開催する
16-3-7)-12	1	3161	九頭竜川水系名水サミット「ふるさとの名水の変遷と今後の展望」	特定非営利活動法人ドラゴンリバー交流会	理事長	三谷 政敏	福井県	九頭竜川水系には古来より、名水と呼ばれている、湧水・地下水が数多くあります。地域の人々がこの名水をどのように守り、育ててきたか又、今後の水環境をどのようにすべきかを語り合う会議。
16-3-7)-13	1	3161	流域・住民との交流連携による大和川の再生	大和川付替え300周年記念事業実行委員会	会長	宮本 博司	大阪府	大和川付替え300周年を契機に旧・現流域の地域や住民などが、今後の地域づくりについて考え、大和川を中心とする地域の水辺に係る交流・連携を推進するための活動を行う。
16-3-7)-14	1	3161	「私の水辺」大発表会	大阪府河川協会	会長	山本 末男	大阪府	子ども達に、水辺での調査研究や学習活動などを発表してもらう機会を提供し、府民の水辺への関心を高め、水辺での様々な活動の活性化、活動団体の連携・交流を深める。
16-3-7)-15	1	3161	大和川・淀川流域連携水環境交流会2004	大和川・淀川流域連携水環境交流会2004実行委員会	摂南大学	澤井 健二	大阪府	今年付け替えから300周年を迎える大和川において柏原市を舞台に、シンポジウムとEポート乗船からなる流域連携交流会を開催する。

平成16年度 新規採択一覧(51/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-7)-16	1	3161	江の川における流域交流活動を推進するためのネットワークづくり	江の川文化圏会議	会長	吉岡 広小路	広島県	過疎化の著しい江の川流域において、官民が連携し、豊かな自然環境を背景とした魅力ある地域づくりに向けた交流活動を推進するネットワークを形成し定着を図る。
16-3-6)-1	1	3171	河川関連英文文献集の作成	社団法人国際建設技術協会	会長	玉光 弘明	東京都	我が国河川に関する英文小冊子、パンフレット等を収集、編集し、CDROM等を作成するとともにHomepage上で公開してわが国河川の国際的紹介につとめる。
16-3-6)-2	1	3171	東京・ソウル連携シンポジウム「水辺からの都市再生」	特定非営利活動法人都市環境研究会	会長	三浦 裕二	東京都	日本橋川、神田川等都市河川の復興と都市再生について、現在高速道路を撤去し復元が進むソウル清溪川の事例を参考に、水辺と都市の再生について東京・ソウル連携シンポジウムを開催する
16-3-6)-3	1	3171	「ヘップ(HEP)国際シンポジウム—川と流域の自然再生と評価—」の開催	財団法人日本生態系協会	会長	池谷 奉文	東京都	河川や流域における自然再生事業を効果的に進めるために、環境評価手法「ヘップ」の解説と海外先進事例の紹介を含めたシンポジウムを開催する。
16-3-6)-4	1	3171	ワールドユースギャザリング2004	社団法人ガールスカウト日本連盟	会長	東山 元子	東京都	高校生年代による話し合い活動の場に「水」に関する活動を行って青少年を海外から招聘し、共に活動することによって持続可能な担い手を育成する。
16-3-6)-5	1	3171	応用生態工学の国際的ネットワーク構築(その5)	応用生態工学会	事務局長	西 浩司	東京都	応用生態工学の国際的発展のために、第5回として河川およびその周辺環境の保全や自然再生に関して研究を行っている韓国の有識者を招き、公開シンポジウムを開催し意見交換等を行い相互理解を図る。
16-3-6)-6	1	3171	河川環境と猛禽類の保全に関する国際セミナー・討論会の開催	特定非営利活動法人ラプタージャパン(日本猛禽類研究機構)	理事長	阿部 學	東京都	河口域を含む河川環境と関係の深い猛禽類の生態や保全に関する情報・技術・意見交流の場を設け、我が国における健全な河川生態系の維持・回復を目指した事業の推進に資する。
16-3-6)-7	1	3171	国際水課題と日本に関する国際シンポジウムの開催	NPO法人第3回世界水フォーラム事務局	事務局長	尾田 榮章	東京都	水に関わる幅広い関係者が協働・連携し、国内外の水問題解決に貢献できるよう、広報、啓発を目的とした国際シンポジウムを開催する。
16-3-6)-8	1	3171	ディフューズポリューションに関する国際ワークショップ	立命館大学	教授	山田 淳	滋賀県	ディフューズポリューション(非特定面源汚濁負荷)に関して、世界の現状や対策事例を広く行政・市民に紹介し、今後あるべき取り組みについて議論を深める。

平成16年度 新規採択一覧(52/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-8)-12	1	3171	JAPANCUP・第26回全日本軽量級選手権大会(2005年FISA世界ボート選手権リハーサル大会)の開催に伴う...	社団法人日本ボート協会	会長	佐野 主税	東京都	世界ボート選手権大会の開催を機に、環境整備や美化運動、治水教育を通して、河川整備や河川利用の意義を来場者に広く啓発する。
16-3-3)-1	1	3181	シンポジウム「美々川とウトナイ湖の水環境の現状と課題」	室蘭工業大学工学部	教授	藤間 聡	北海道	美々川・ウトナイ湖の水環境の現状と課題に関するシンポジウムを開催し、地域住民の環境保全と自然再生の意識啓発、地域社会、学識経験者、行政との連携を深める。
16-3-3)-2	1	3181	北海道治水叢書の企画編集	水交会	会長	金子 正之	北海道	北海道の治水思想は田辺朔郎、廣井勇、岡崎文吉らの北海道治水調査会(明治32年)での提言を原点とする。その提言の記録を発掘し治水叢書として編纂する。
16-3-8)-1	1	3181	本庄陸男生誕百年記念事業	当別町観光協会	会長	泉亭 俊徳	北海道	「石狩川治水展」「本庄陸男展」など「石狩川」の治水・環境・歴史など河川愛護の思想について、地域住民などとコミュニケーションの充実を図る。
16-3-3)-3	1	3181	茨城県水際線シンポジウム	茨城県河川協会	会長	山口 武平	茨城県	全国第二位の水際線を持つ本県で、水際線を軸とした地域づくりや河川整備基本方針、河川整備計画について県民と共に考える場としてシンポジウムを開催する。
16-3-8)-5	1	3181	シンポジウム「緊急！ヤンバルクイナを救おう」	(財)山階鳥類研究所	理事長	浅野 長愛	千葉県	ヤンバルクイナが絶滅の危機に瀕している現状を研究者が発表しあい、保護手立てを考え、これを広く一般に知らせるために、本シンポジウムを開催する。
16-3-3)-4	1	3181	東京の川を考えるシンポジウム	東京都建設局河川部	代表	鈴木 進	東京都	河川に関する有識者や川における環境活動を行っている市民団体の代表者により東京の川について考えるシンポジウムを開催し、河川愛護の意識を深めることを目的とする。
16-3-3)-5	1	3181	「全国源流シンポジウム第5回記念東京大会」の開催	全国源流ネットワーク事務局	代表	中村 文明	山梨県	日本の国土の脊梁をなす源流域の自然や歴史文化、国土保全、環境改善等の役割を、広く啓発することを目的に、第5回記念大会として東京都心で行なう。
16-3-3)-6	1	3181	「宮川環境フォーラムin三重	全国宮川サミット実行委員会	委員長	山田 倫子	三重県	平成15年度に本助成事業で作成した「宮川環境読本」の内容を、教育活動に広く活かして頂く為の執筆者によるフォーラムを開催する。

平成16年度 新規採択一覧(53/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-3)-7	1	3181	治山と河川に関するシンポジウム	学校法人常葉学園	学園長	木宮 和彦	静岡県	河川上下流と風土の見地から、砂防事業等治山と治水に関するシンポジウムの開催及び講演録等資料集成及び発行により広く啓蒙活動を行う。
16-3-3)-8	1	3181	地下水地盤環境に関するシンポジウム2004—地下水の涵養と流動保全—	地下水地盤環境に関する研究協議会	座長	柴田 徹	大阪府	河川水と地下水は相互に影響し合うので、環境問題としてそれら相互の関わりを解明する研究は重要であり、成果を社会に還元すべくシンポジウムを開催する。
16-3-3)-9	1	3181	「交響幻想曲淀川」(松下眞一作詞作曲)の演奏会の開催	大学コンソーシアム大阪	会長	児玉 隆夫	大阪府	昭和49年に近畿地方建設局の淀川改修百年記念事業のために大阪青年会議所の依頼で作曲された交響幻想曲淀川の演奏会を開催し淀川の今後を考える機会とした。
16-3-3)-10	1	3181	水の俳句コンテスト	水の俳句コンテスト運営委員会	委員長	塩谷 義彦	広島県	「第9回水シンポジウムinひろしま」の関連企画として、水に関わる豊かな文化の醸成と継承を目的とした「水の俳句コンテスト」を実施する。
16-3-3)-11	1	3181	第9回水シンポジウムinひろしま	第9回水シンポジウムinひろしま実行委員会	委員長	小松 利光	広島県	水が自然や人に与えるさまざまな恩恵や河川を中心とした水の諸問題について、住民、学会、行政が幅広い討議と意見交換を行うシンポジウムを開催する。
16-3-3)-12	1	3181	全国なぎさシンポジウムinくまもと	全国なぎさシンポジウムinくまもと実行委員会(仮称)	会長	潮谷 義子	熊本県	熊本県水俣市を会場に、「なぎさ」をテーマとしたシンポジウムを開催する。
16-3-3)-13	1	3181	おおいたこども川大使会議	日田林業500年を考える会	代表	田島 信太郎	大分県	県内各河川流域内の子供をひろく一同に会し各々の河川での活動を発表し、他の河川での活動などを学習・体験し、各自の活動にフィードバックする。
16-3-8)-4	1	3191	埼玉県内の碑文に見る川の歴史を探る(利根川流域その1)	彩の川研究会	会長	中村 泰明	埼玉県	埼玉県内に残されている川に係わる碑文について、昨年度、取りまとめた概要一覧表をもとに現地調査を行いながら、地域と共に調査・研究を深めていく。
16-3-8)-7	1	3191	川や水の活動団体調査	社団法人日本河川協会	会長	椎貝 博美	東京都	全国の川で活動している団体の活動内容を調査し、ホームページにおいて公表して団体相互の情報交換と市民参加の促進を図る。

平成16年度 新規採択一覧(54/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-8)-8	1	3191	河川行政に関するオーラルヒストリー	河川行政に関するオーラルヒストリー実行委員会	委員長	藤田 龍之	東京都	戦後河川行政史上の重要課題に対する政策決定の経緯について、それに深く関わった人に語ってもらい、オーラルヒストリーとして整理する
16-3-8)-9	1	3191	日本水大賞顕彰制度	日本水大賞顕彰制度委員会	委員長	高橋 裕	東京都	水循環系の健全化に貢献した活動を表彰し、このような活動の大切さを広く啓発し、活動の一層の活性化を図る。
16-3-8)-10	1	3191	平成16年度「森と湖に親しむ旬間」全国行事事業	「森と湖に親しむ旬間」全国行事实行委員会	会長	中沖 豊	東京都	河川・ダム、水源地等の水資源の重要性に対する国民一般の関心と理解を高め、水資源の円滑な開発に資するため、全国対象公募事業を実施、また全国的な広報活動を展開する。
16-3-8)-11	1	3191	河川環境展2004	河川環境展実行委員会	委員長	玉井 信行	東京都	河川環境における国内最大の展示会として、関連企業・団体および一般の人々に対して、河川環境のあり方を啓発・普及することを目的とする。
16-3-Ⅱ-5	5	3201	継続的助成	とかち子どもレンジャー	事務局長	岡田 真一	北海道	子どもたちの水辺の体験活動が日常的なものになるよう支援・育成をする。また、子どもたちの体験活動を通し、地域の人々のネットワークを構築する。
16-3-Ⅱ-6	5	3201	継続的助成	エコワークいさわ水の郷	代表	佐々木 壽雄	岩手県	ボランティアによる森づくり活動による水源涵養と環境保全
16-3-Ⅱ-13	5	3201	継続的助成	余笹川流域連携ネットワーク	会長	稲葉 茂	栃木県	平成10年に未曾有の災害を受け、新たに再生した余笹川等をフィールドにして、地域住民や子供達を対象に、川遊びやウォーキング、河川環境等の調査を実施する。
16-3-Ⅱ-16	5	3201	継続的助成	特定非営利活動法人水のフォーラム	理事長	藤原 梯子	埼玉県	河口から順次上流へ遡り荒川流域の様々な水を解説するとともに、海外など他流域の水や農業の水を紹介する『水のFORUM』を発行し、一般に水理解の啓発を図る。
16-3-Ⅱ-17	5	3201	継続的助成	坂川とまちづくり市民の会	会長	近藤 善信	千葉県	坂川・河川再生事業(国庫補助)に関し、住民参加の川づくりとまちづくりを進めるため、県・市との情報交換や討議、会報の発行、美化活動、勉強会の開催などを行う。

平成16年度 新規採択一覧(55/55)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
16-3-II-22	5	3201	継続的助成	清水國明の河口湖自然楽校	学校長	清水 國明	山梨県	本格的なカナディアンカヌーを2泊3日で作り、浮かべます。10人で一艇、パドルを手作りします。進水式のあとカヌー教室、湖のカヌーツーリングを行います。
16-3-II-31	5	3201	継続的助成	近畿子どもの水辺ネットワーク	代表	沢井 健二	大阪府	大阪の子どもたちの水辺体験活動、総合学習の支援や指導者の育成等の支援を行うネットワークづくり
16-3-II-33	5	3201	継続的助成	岡山ユネスコ協会	会長	三宅 正勝	岡山県	学校と地域と連携して子ども達と共に環境体験・学習活動を継続的に取り組み、上下流交流や流域を越えた交流等も通して、川と共に生きる暮らしと文化を再構築する
16-3-II-40	5	3201	継続的助成	I LOVE 遠賀川流域住民交流会デポジット法制化を求める事務局	事務局長	妹川 征男	福岡県	遠賀川の水質改善と河川環境保全を目指すための啓発とゴミのない川・海を目指すため、ポイ捨て防止と資源循環型社会を構築するデポジット制度導入の取り組み。
16-3-II-43	5	3201	継続的助成	沖縄玉水ネットワーク	代表	松本 好郎	沖縄県	沖縄本島内の河川の清流復元と自然環境保全を目指し、具体化に向けた各種活動及び各河川流域団体間の交流を実施。